Full-HD Network Camera シリーズ

ネットワークカメラ

IP-H700P／IP-H770P／IP-H780P
IP-H800P／IP-H800PV／IP-H808PV
IP-S100PV／IP-H200IR

取扱説明書

201509

取扱説明書について

■ **ネットワークカメラ取扱説明書（本紙）**

・CD-ROM に PDFファイル形式で収録しています。詳細設定について記載しています。

・CD-ROMの説明書を読む PC にアドビシステム社のAdobe Readerがインストールされている必要があります。

■ **ネットワークカメラ簡易マニュアル（別紙）**

本書では、設置や設定の方法について基本的な部分を説明しています。

ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくお使い下さい。
また、必要なときに読めるように大切に保管して下さい。

1. はじめに

1.1. 商品概要

このカメラは、CMOS 2M ピクセルのIPカメラです。(IP-S100PVは1M ピクセルです。)
ウィンドウズインターネットエクスプローラー経由でリアルタイムに映像を表示することができます。
H.264、JPEGといった映像圧縮方式をサポートしており、滑らかで高画質な映像です。
パソコンや携帯電話からの操作が容易で使いやすい防犯監視用IPカメラです。

1.2. 特長

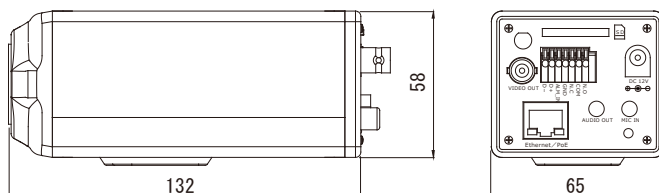
- フルHD 1080P 30FPS 対応 (*IP-S100PVはHD対応)
- ICR フィルタ内蔵
- 双方向音声 (IP-S100PVは除く)
- デジタルワイドダイナミックレンジ機能
- シャッタースピード調整機能
- H.264/M-JPEG 3 ストリーミング対応
- デイナイト切替照度調整可能
- スマートフォン対応
- デジタルノイズリダクション
- PoE (Power over Ethernet) サポート

1.3. 仕様

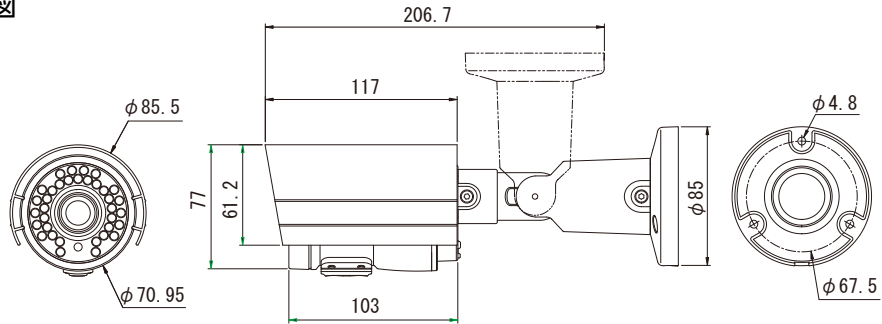
1.3.1. IP-H700P

■外形図

■仕様

(mm)

モデル名		IP-H700P
システム	画像圧縮方式	3 ストリーミング : H.264/M-JPEG (ストリーミング 1,2)、MPEG4 (3GPP)
	画像解像度	1920x1080 / 1280x720 / 640x480 / 320x240 / 176x144
	画像ビットレート調整	32/48/64/96/128/192/256/320/384/448/512/576/640/704/768Kbps　1/1.5/2/2.5/3/3.5/4/5/6/7/8Mbps
	最大フレームレート	すべての解像度で 30fps まで
	セキュリティ	パスワード保護 ／ IP フィルタリング / HTTPS / IEEE 802.1x
	プロトコル	Ipv4/v6 / HTTP / HTTPs / QoS Layer 3 level / FTP / SMTP / Bonjour /UPnP / SNMPv1/v2c/v3 / DNS /DDNS / NTP / RTSP / RTP / UDP /IEEE 802.1x / DHCP / アクセスリストによるフィルタリング
	同時接続	最大 4 ユーザ
	記録媒体	SD カード
	警報通知	SMTP / FTP / HTTP / SD カード
	イベント前後録画	イベント前録画 : 0 ～ 5 秒、イベント後録画 : 0 ～ 5 秒 ,10 秒
カメラ	イメージセンサー	1/2.7 インチ プログレッシブスキャン CMOS センサ 2 メガピクセル
	シャッタースピード	屋外 ／ 屋内 ／ DC 駆動 ／ 1/30 , 1/50 , 1/60 , 1/100 , 1/125 , 1/250 , 1/500 , 1/1000
	ビデオアウト	BNC(1Vp-p,75 Ω)
	最低照度	0.05Lux(カラー)/0.01Lux(白黒)
	レンズマウント	CS マウント
	デイナイト	光センサモード / カラーモード (デイ) / 白黒モード (ナイト)/ 時間モード / デジタル入力同期モード
	AGC	x8/x12/x16/x24/x32/x48/x64
	感度アップ	1/30 , 1/15 , 1/10 , 1/5
	D-WDR	OFF、1 ～ 8 レベル
	ノイズリダクション	OFF、3D(1 ～ 9 レベル)、2D(1 ～ 9 レベル)
	画像向き	フリップ、ミラー、90°、270°
音声	音声	双方向 (半 2 重)
	圧縮方式	G.711(64Kbps) ／ G.726(24Kbps) ／ G.726(32Kbps)
	ボリューム調整	マイク入力 ／ ライン出力　を WEB から調整可能
	入力	マイク内蔵 / マイク入力 (自動切替)
	出力	3.5mm フォンジャック
インターフェース	ネットワーク	イーサネット (10Base-T/100Base-TX) / PoE
	ビデオ	BNC, ビデオコンポジット信号 (NTSC/PAL)
	I/O ポート	アラーム入力 / デジタル入力 / デジタル出力
	SD カード	SD カード (32GB まで)
基本	電源	DC12V: 最大 2.88W AC24V: 最大 3.6W　　PoE: 最大 3.84W
	寸法	65mm(W) x 58mm(H) x 132mm(D)
	重量	500g
	動作温度	0℃～ +45℃
	付属品	簡易マニュアル、CD、プレート CS リング、六角レンチ

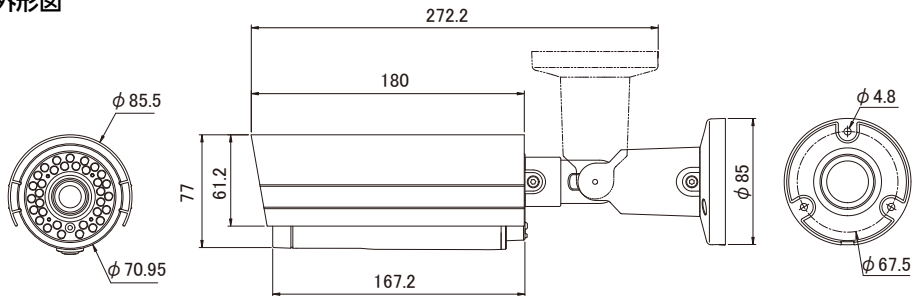
1.3.2. IP-H770P

■外形図

■仕様

(mm)

モデル名		IP-H770P
システム	画像圧縮方式	3 ストリーミング : H.264/M-JPEG (ストリーミング 1,2)、MPEG4 (3GPP)
	画像解像度	1920 × 1080 , 1280 × 720 , 640 × 480 , 320 × 240 , 176 × 144
	画像ビットレート調整	32/48/64/96/128/192/256/320/384/448/512/576/640/704/768Kbps 1/1.5/2/2.5/3/3.5/4/5/6/7/8Mbps
	最大フレームレート	すべての解像度で 30fps まで
	セキュリティ	パスワード保護 ／ IP フィルタリング ／ HTTPS ／ IEEE 802.1x
	プロトコル	Ipv4 ／ v6 ／ HTTP ／ HTTPs ／ QoS Layer 3 level ／ FTP ／ SMTP ／ Bonjour ／ UPnP ／ SNMPv1 ／ v2c ／ v3 ／ DNS ／ DDNS ／ NTP ／ RTSP ／ RTP ／ UDP ／ IEEE 802.1x ／ DHCP ／アクセスリストによるフィルタリング
	同時接続	最大 4 ユーザ
	記録媒体	Micro SD カード
	警報通知	SMTP ／ FTP ／ HTTP ／ Micro SD カード
	イベント前後録画	イベント前録画 : 0 ～ 5 秒、イベント後録画 : 0 ～ 5 秒 ,10 秒
カメラ	イメージセンサー	1/2.7 インチ　プログレッシブスキャン　CMOS センサ　2 メガピクセル
	シャッタースピード	屋外 ／ 屋内 ／ DC 駆動 ／ 1/30 , 1/50 , 1/60 , 1/100 , 1/125 , 1/250 , 1/500 , 1/1000
	ビデオアウト	BNC(1Vp-p,75 Ω)
	最低照度	0.05Lux(カラー) ／ 0.01Lux(白黒)
	監視角度	水平 (H)87.66 ～ 30.68°、垂直 (V)56.74 ～ 17.54°
	レンズ	3.0 ～ 10.5mm/F1.4
	赤外線 LED	35 個内蔵 ／ 到達距離 25m
	デイナイト	光センサモード ／ カラーモード (デイ) ／ 白黒モード (ナイト) ／ 時間モード ／デジタル入力同期モード
	AGC	x8/x12/x16/x24/x32/x48/x64
	感度アップ	1/30 , 1/15 , 1/10 , 1/5
	D-WDR	OFF、1 ～ 8 レベル
	ノイズリダクション	OFF、3D(1 ～ 9 レベル)、2D(1 ～ 9 レベル)
	画像向き	フリップ、ミラー、90°、270°
音声	音声	双方向 (半 2 重) ※入出力端子のみ
	圧縮方式	G.711(64Kbps) ／ G.726(24Kbps) ／ G.726(32Kbps)
	ボリューム調整	マイク入力 ／ ライン出力　を WEB から調整可能
	入力	3.5mm フォンジャック
	出力	3.5mm フォンジャック
インターフェース	ネットワーク	イーサネット (10Base-T/100Base-TX) ／ PoE
	ビデオ	BNC, ビデオコンポジット信号 (NTSC/PAL)
	I/O ポート	デジタル入力／デジタル出力
	SD カード	Micro SD カード (32GB まで)
基本	電源	DC12V: 最大 (IR On 時) 4.8W PoE: 最大 (IR On 時) 6.72W
	寸法	85.5mm(φ) x 117mm(D)
	重量	1.0kg
	動作温度	-10℃～ +50℃
	防水規格	IP66
	付属品	簡易マニュアル、CD、RJ 接続コネクタ、六角レンチ、ビス一式、ウォールプラグ

1.3.3. IP-H780P

■外形図

■仕様

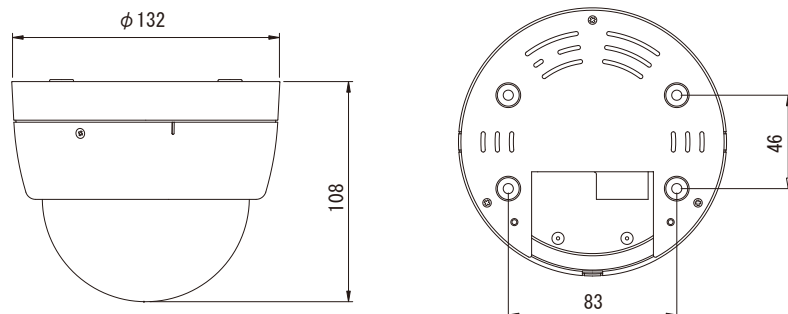
(mm)

モデル名		IP-H780P
システム	画像圧縮方式	3 ストリーミング：H.264/M-JPEG (ストリーミング 1,2)、MPEG4 (3GPP)
	画像解像度	1920 × 1080 , 1280 × 720 , 640 × 480 , 320 × 240 , 176 × 144
	画像ビットレート調整	32/48/64/96/128/192/256/320/384/448/512/576/640/704/768Kbps 1/1.5/2/2.5/3/3.5/4/5/6/7/8Mbps
	最大フレームレート	すべての解像度で 30fps まで
	セキュリティ	パスワード保護 ／ IP フィルタリング ／ HTTPS ／ IEEE 802.1x
	プロトコル	Ipv4 ／ v6 ／ HTTP ／ HTTPs ／ QoS Layer 3 level ／ FTP ／ SMTP ／ Bonjour ／ UPnP ／ SNMPv1 ／ v2c ／ v3 ／ DNS ／ DDNS ／ NTP ／ RTSP ／ RTP ／ UDP ／ IEEE 802.1x ／ DHCP ／アクセスリストによるフィルタリング
	同時接続	最大 4 ユーザ
	記録媒体	Micro SD カード
	警報通知	SMTP ／ FTP ／ HTTP ／ Micro SD カード
	イベント前後録画	イベント前録画：0 ～ 5 秒、イベント後録画：0 ～ 5 秒 ,10 秒
カメラ	イメージセンサー	1/2.7 インチ　プログレッシブスキャン　CMOS センサ　2 メガピクセル
	シャッタースピード	屋外 ／ 屋内 ／　1/30 , 1/50 , 1/60 , 1/100 , 1/125 , 1/250 , 1/500 , 1/1000
	ビデオアウト	BNC(1Vp-p,75 Ω)
	最低照度	0.1Lux(カラー) ／ 0.05Lux(白黒)
	監視角度	水平 (H)91.61 ～ 26.99°、垂直 (V)60.10 ～ 15.38°
	レンズ	2.8 ～ 12mm ／ F1.4
	赤外線 LED	30 個内蔵 ／ 到達距離 25m
	デイナイト	光センサモード ／ カラーモード (デイ) ／ 白黒モード (ナイト) ／ 時間モード ／デジタル入力同期モード
	AGC	x8/x12/x16/x24/x32/x48/x64
	感度アップ	1/30 , 1/15 , 1/10 , 1/5
	D-WDR	OFF、1 ～ 8 レベル
	ノイズリダクション	OFF、3D(1 ～ 9 レベル)、2D(1 ～ 9 レベル)
	画像向き	フリップ、ミラー、90°、270°
音声	音声	双方向 (半 2 重) ※入出力端子のみ
	圧縮方式	G.711(64Kbps) ／ G.726(24Kbps) ／ G.726(32Kbps)
	ボリューム調整	マイク入力 ／ ライン出力　を WEB から調整可能
	入力	3.5mm フォンジャック
	出力	3.5mm フォンジャック
インターフェース	ネットワーク	イーサネット (10Base-T/100Base-TX) ／ PoE
	ビデオ	BNC, ビデオコンポジット信号 (NTSC/PAL)
	I/O ポート	デジタル入力／デジタル出力
	SD カード	Micro SD カード (32GB まで)
基本	電源	DC12V: 最大 (IR On 時) 6.24W PoE: 最大 (IR On 時) 8.16W
	寸法	85.5mm(φ) × 180mm(D)
	重量	1.1kg
	動作温度	-20℃～ +50℃
	防水規格	IP66
	付属品	簡易マニュアル、CD、RJ 接続コネクタ、六角レンチ、ビスー式、ウォールプラグ

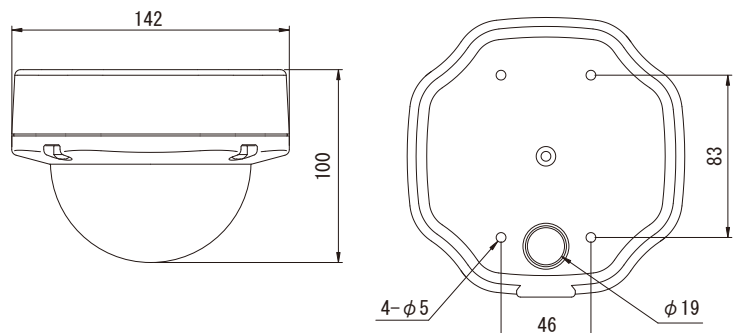
1.3.4. IP-H800P

■外形図

(mm)

■仕様

モデル名		IP-H800P
システム	画像圧縮方式	3 ストリーミング：H.264/M-JPEG (ストリーミング 1,2)、MPEG4 (3GPP)
	画像解像度	1920 × 1080 , 1280 × 720 , 640 × 480 , 320 × 240 , 176 × 144
	画像ビットレート調整	32/48/64/96/128/192/256/320/384/448/512/576/640/704/768Kbps 1/1.5/2/2.5/3/3.5/4/5/6/7/8Mbps
	最大フレームレート	すべての解像度で 30fps まで
	セキュリティ	パスワード保護 ／ IP フィルタリング ／ HTTPS ／ IEEE 802.1x
	プロトコル	Ipv4 ／ v6 ／ HTTP ／ HTTPs ／ QoS Layer 3 level ／ FTP ／ SMTP ／ Bonjour ／ UPnP ／ SNMPv1 ／ v2c ／ v3 ／ DNS ／ DDNS ／ NTP ／ RTSP ／ RTP ／ UDP ／ IEEE 802.1x ／ DHCP ／アクセスリストによるフィルタリング
	同時接続	最大 4 ユーザ
	記録媒体	SD カード
	警報通知	SMTP ／ FTP ／ HTTP ／ SD カード
	イベント前後録画	イベント前録画：0 ～ 5 秒、イベント後録画：0 ～ 5 秒 ,10 秒
カメラ	イメージセンサー	1/2.7 インチ　プログレッシブスキャン　CMOS センサ　2 メガピクセル
	シャッタースピード	屋外 ／ 屋内 ／ DC 駆動 ／ 1/30 , 1/50 , 1/60 , 1/100 , 1/125 , 1/250 , 1/500 , 1/1000
	ビデオアウト	BNC(1Vp-p,75 Ω)
	最低照度	0.05Lux(カラー) ／ 0.01Lux(白黒)
	監視角度	水平 (H)87.66 ～ 35.49°、垂直 (V)56.74 ～ 20.41°
	レンズ	3.0 ～ 9.0mm ／ F1.8
	赤外線 LED	18 個内蔵 ／ 到達距離 15m
	デイナイト	光センサモード ／ カラーモード (デイ) ／ 白黒モード (ナイト) ／ 時間モード ／デジタル入力同期モード
	AGC	x8/x12/x16/x24/x32/x48/x64
	感度アップ	1/30 , 1/15 , 1/10 , 1/5
	D-WDR	OFF、1 ～ 8 レベル
	ノイズリダクション	OFF、3D(1 ～ 9 レベル)、2D(1 ～ 9 レベル)
	画像向き	フリップ、ミラー、90°、270°
音声	音声	双方向 (半 2 重)
	圧縮方式	G.711(64Kbps) ／ G.726(24Kbps) ／ G.726(32Kbps)
	ボリューム調整	マイク入力 ／ ライン出力　を WEB から調整可能
	入力	マイク入力
	出力	ライン出力
インターフェース	ネットワーク	イーサネット (10Base-T/100Base-TX) ／ PoE
	ビデオ	BNC, ビデオコンポジット信号 (NTSC/PAL)
	I/O ポート	アラーム入力 / アラーム出力 / ビデオ出力 / 音声入力 / マイク入力
	SD カード	SD カード (32GB まで)
基本	電源	DC12V: 最大 (IR On 時) 3.96W PoE: 最大 (IR On 時) 5.28W
	寸法	132mm(φ) x 108mm(D)
	重量	680g
	動作温度	-10℃～ +45℃
	付属品	簡易マニュアル、CD、ビス一式、ウォールプラグ、モニター用ケーブル

1.3.5. IP-H800PV

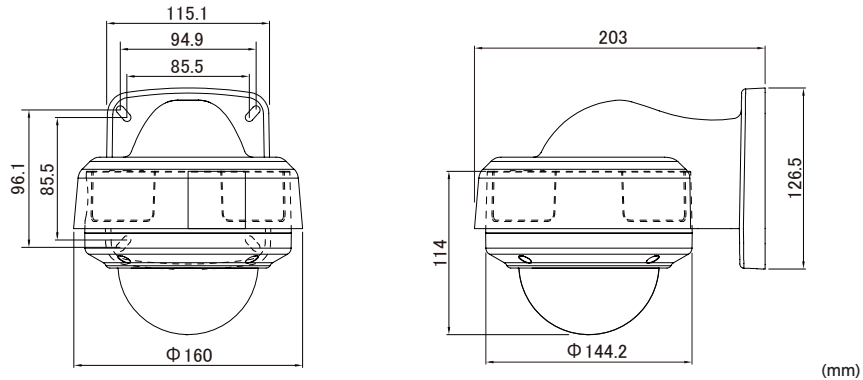
■外形図

■仕様

(mm)

モデル名		IP-H800PV
システム	画像圧縮方式	3 ストリーミング : H.264/M-JPEG (ストリーミング 1,2)、MPEG4 (3GPP)
	画像解像度	1920 × 1080 , 1280 × 720 , 640 × 480 , 320 × 240 , 176 × 144
	画像ビットレート調整	32/48/64/96/128/192/256/320/384/448/512/576/640/704/768Kbps 1/1.5/2/2.5/3/3.5/4/5/6/7/8Mbps
	最大フレームレート	すべての解像度で 30fps まで
	セキュリティ	パスワード保護 ／ IP フィルタリング ／ HTTPS ／ IEEE 802.1x
	プロトコル	Ipv4 ／ v6 ／ HTTP ／ HTTPs ／ QoS Layer 3 level ／ FTP ／ SMTP ／ Bonjour ／ UPnP ／ SNMPv1 ／ v2c ／ v3 ／ DNS ／ DDNS ／ NTP ／ RTSP ／ RTP ／ UDP ／ IEEE 802.1x ／ DHCP ／アクセスリストによるフィルタリング
	同時接続	最大 4 ユーザ
	記録媒体	Micro SD カード
	警報通知	SMTP ／ FTP ／ HTTP ／ Micro SD カード
	イベント前後録画	イベント前録画 : 0 ～ 5 秒、イベント後録画 : 0 ～ 5 秒 ,10 秒
カメラ	イメージセンサー	1/2.7 インチ　プログレッシブスキャン　CMOS センサ　2 メガピクセル
	シャッタースピード	屋外 ／ 屋内 ／ DC 駆動 ／ 1/30 , 1/50 , 1/60 , 1/100 , 1/125 , 1/250 , 1/500 , 1/1000
	ビデオアウト	BNC(1Vp-p,75 Ω)
	最低照度	0.05Lux(カラー) ／ 0.01Lux(白黒)
	監視角度	水平 (H)87.66 ～ 35.49°、垂直 (V)56.74 ～ 20.41°
	レンズ	3.0 ～ 9.0mm ／ F1.8
	赤外線 LED	18 個内蔵 ／ 到達距離 15m
	デイナイト	光センサモード ／ カラーモード (デイ) ／ 白黒モード (ナイト) ／ 時間モード ／デジタル入力同期モード
	AGC	x8/x12/x16/x24/x32/x48/x64
	感度アップ	1/30 , 1/15 , 1/10 , 1/5
	D-WDR	OFF、1 ～ 8 レベル
	ノイズリダクション	OFF、3D(1 ～ 9 レベル)、2D(1 ～ 9 レベル)
	画像向き	フリップ、ミラー、90°、270°
音声	音声	双方向 (半 2 重)
	圧縮方式	G.711(64Kbps) ／ G.726(24Kbps) ／ G.726(32Kbps)
	ボリューム調整	マイク入力 ／ ライン出力　を WEB から調整可能
	入力	マイク入力
	出力	ライン出力
インターフェース	ネットワーク	イーサネット (10Base-T/100Base-TX) ／ PoE
	ビデオ	BNC, ビデオコンポジット信号 (NTSC/PAL)
	I/O ポート	アラーム入力 / アラーム出力 / ビデオ出力 / 音声入力 / マイク入力
	SD カード	Micro SD カード (32GB まで)
基本	電源	DC12V: 最大 (IR On 時) 3.84W　PoE: 最大 (IR On 時) 4.8W
	寸法	142mm(W) x 100mm(H)
	重量	1.3kg
	動作温度	-10℃~ +45℃
	防水規格	IP66
	付属品	簡易マニュアル、CD、ビス一式、ウォールプラグ、ゴムパッキング、金属キャップ、防水キャップ 六角レンチ、スターレンチ、取付シール

1.3.6. IP-H808PV

■外形図

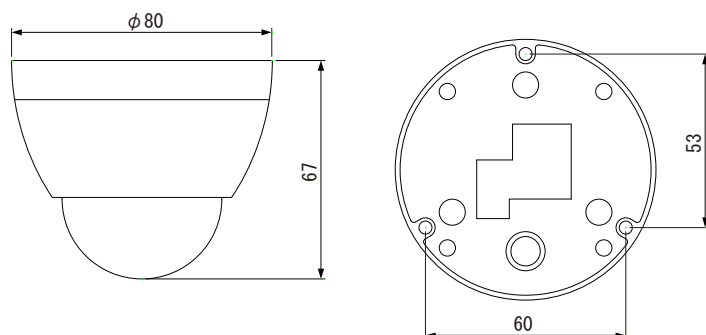
(mm)

■仕様

モデル名		IP-H808PV
システム	画像圧縮方式	3 ストリーミング：H.264/M-JPEG (ストリーミング 1,2)、MPEG4 (3GPP)
	画像解像度	1920 × 1080 , 1280 × 720 , 640 × 480 , 320 × 240 , 176 × 144
	画像ビットレート調整	32/48/64/96/128/192/256/320/384/448/512/576/640/704/768Kbps 1/1.5/2/2.5/3/3.5/4/5/6/7/8Mbps
	最大フレームレート	すべての解像度で 30fps まで
	セキュリティ	パスワード保護 ／ IP フィルタリング ／ HTTPS ／ IEEE 802.1x
	プロトコル	Ipv4 ／ v6 ／ HTTP ／ HTTPs ／ QoS Layer 3 level ／ FTP ／ SMTP ／ Bonjour ／ UPnP ／ SNMPv1 ／ v2c ／ v3 ／ DNS ／ DDNS ／ NTP ／ RTSP ／ RTP ／ UDP ／ IEEE 802.1x ／ DHCP ／アクセスリストによるフィルタリング
	同時接続	最大 4 ユーザ
	記録媒体	Micro SD カード
	警報通知	SMTP ／ FTP ／ HTTP ／ Micro SD カード
	イベント前後録画	イベント前録画：0 ～ 5 秒、イベント後録画：0 ～ 5 秒 ,10 秒
カメラ	イメージセンサー	1/2.7 インチ　プログレッシブスキャン　CMOS センサ　2 メガピクセル
	シャッタースピード	屋外 ／ 屋内 ／ DC 駆動 ／ 1/30 , 1/50 , 1/60 , 1/100 , 1/125 , 1/250 , 1/500 , 1/1000
	ビデオアウト	BNC(1Vp-p,75 Ω)
	最低照度	0.05Lux(カラー) ／ 0.01Lux(白黒)
	監視角度	水平 (H)87.66 ～ 35.49°、垂直 (V)56.74 ～ 20.41°
	レンズ	3.0 ～ 9.0mm ／ F1.8
	赤外線 LED	18 個内蔵 ／ 到達距離 15m
	デイナイト	光センサモード ／ カラーモード (デイ) ／ 白黒モード (ナイト) ／ 時間モード ／デジタル入力同期モード
	AGC	x8/x12/x16/x24/x32/x48/x64
	感度アップ	1/30 , 1/15 , 1/10 , 1/5
	D-WDR	OFF、1 ～ 8 レベル
	ノイズリダクション	OFF、3D(1 ～ 9 レベル)、2D(1 ～ 9 レベル)
	画像向き	フリップ、ミラー、90°、270°
音声	音声	双方向 (半 2 重)
	圧縮方式	G.711(64Kbps) ／ G.726(24Kbps) ／ G.726(32Kbps)
	ボリューム調整	マイク入力 ／ ライン出力　を WEB から調整可能
	入力	マイク入力
	出力	ライン出力
インターフェース	ネットワーク	イーサネット (10Base-T/100Base-TX) ／ PoE
	ビデオ	BNC, ビデオコンポジット信号 (NTSC/PAL)
	I/O ポート	アラーム入力 / アラーム出力 / ビデオ出力 / 音声入力 / マイク入力
	SD カード	Micro SD カード (32GB まで)
基本	電源	DC12V: 最大 (IR On 時) 3.84W PoE: 最大 (IR On 時) 4.8W
	寸法	160mm(φ) × 203mm(W) × 126.5 mm(H)
	重量	1.5kg
	動作温度	-10℃～ +45℃
	防水規格	IP68
	付属品	簡易マニュアル、CD、補助プレート、ビス一式、ウォールプラグ、六角レンチ、スターレンチ

1.3.7. IP-S100PV

■外形図

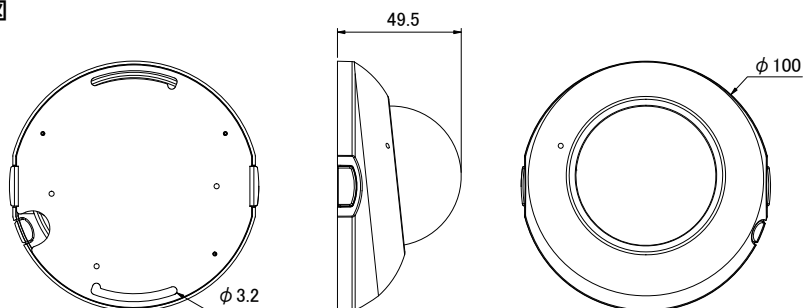
(mm)

■仕様

モデル名		IP-S100PV
システム	画像圧縮方式	3 ストリーミング：H.264/M-JPEG (ストリーミング 1,2)、MPEG4 (3GPP)
	画像解像度	1280x800 ／1280x720 ／640x480 ／ 320x240 ／176x144
	画像ビットレート調整	最大 8Mbps
	最大フレームレート	すべての解像度で 30fps まで
	セキュリティ	パスワード保護 ／ IP フィルタリング ／ HTTPS ／ IEEE 802.1x
	プロトコル	Ipv4 ／ v6 ／ HTTP ／ HTTPs ／ QoS Layer 3 level ／ FTP ／ SMTP ／ Bonjour ／ UPnP ／ SNMPv1 ／ v2c ／ v3 ／ DNS ／ DDNS ／ NTP ／ RTSP ／ RTP ／ UDP ／ IEEE 802.1x ／ DHCP ／アクセスリストによるフィルタリング
	同時接続	最大 4 ユーザ
	警報通知	SMTP ／ FTP ／ HTTP ／ Micro SD カード
	イベント前後録画	イベント前録画：0 ～ 5 秒、イベント後録画：0 ～ 5 秒 ,10 秒
カメラ	イメージセンサー	1/4 インチ　プログレッシブスキャン　CMOS センサ　1 メガピクセル
	シャッタースピード	屋外 ／ 屋内 ／ 1/30 , 1/50 , 1/60 , 1/100 , 1/125 , 1/250 , 1/500 , 1/1000
	ビデオアウト	BNC(1Vp-p,75 Ω)
	最低照度	0.2Lux(AGC ON)
	監視角度	水平 (H)68.88°、垂直 (V)46.40°
	レンズ	2.8mm ／ F1.8
	AGC	x8/x12/x16/x24/x32
	感度アップ	1/30 , 1/15 , 1/10
	D-WDR	OFF、1 ～ 8 レベル
	ノイズリダクション	OFF、1 ～ 9 レベル
	画像向き	フリップ、ミラー
インターフェース	ネットワーク	イーサネット (10Base-T/100Base-TX) ／ PoE
	SD カード	Micro SD カード (32GB まで)
基本	電源	DC12V: 最大 1.8W PoE: 最大 2.4W
	寸法	80mm(φ) × 67mm(H)
	重量	340g
	動作温度	-10℃～ +50℃
	付属品	簡易マニュアル、CD、ビス一式、ウォールプラグ、取付シール、RJ 接続コネクタ

1.3.8. IP-H200IR

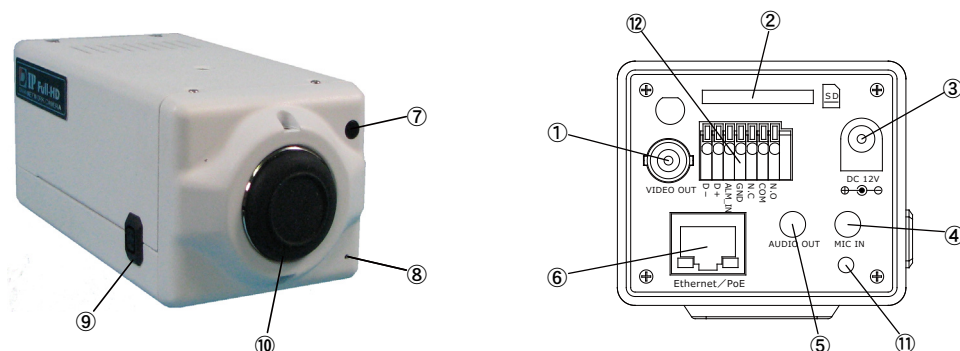
■外形図

(mm)

■仕様

モデル名		IP-H200IR
システム	画像圧縮方式	3 ストリーミング：H.264 ／ M-JPEG(ストリーミング 1,2) MPEG4(3GPP)
	画像解像度	1920x1080 ／ 1280x720 ／ 640x480 ／ 320x240 ／ 176x144
	画像ビットレート調整	最大 8Mbps
	最大フレームレート	すべての解像度で 30fps まで
	セキュリティ	パスワード保護 /IP フィルタリング /HTTPS/IEEE802.1x
	プロトコル	Ipv4 ／ v6 ／ HTTP ／ HTTPs ／ QoSLayer3level ／ FTP ／ SMTP ／ Bonjour ／ UPnP ／ SNMPv1 ／ v2c ／ v3 ／ DNS ／ DDNS ／ NTP ／ RTSP ／ RTP ／ UDP ／ IEEE802.1x ／ DHCP ／アクセスリストによるフィルタリング
	同時接続	最大 4 ユーザ
	記録媒体	Micro SD カード
	警報通知	SMTP ／ FTP ／ HTTP ／ Micro SD カード
	イベント前後録画	イベント前録画：0 ～ 5 秒、イベント後録画：0 ～ 5 秒 ,10 秒
カメラ	イメージセンサー	1/2.7 インチ　CMOS センサ　2 メガピクセル
	シャッタースピード	屋外 / 屋内 /1/30,1/50,1/60,1/100,1/125,1/250,1/500,1/1000
	最低照度	0.1Lux (カラー) ／ 0.05Lux (白黒)
	監視角度	水平 91.61° (H)、垂直 60.10° (V)
	レンズ	2.8mm / F2.0
	赤外線 LED	6 個内蔵 ／ 到達距離 5m
	デイナイト	光センサモード／カラーモード (デイ) ／白黒モード (ナイト) ／時間モード／デジタル入力同期モード
	AGC	x8/x12/x16/x24/x32/x48/x64
	電子感度アップ	1/30,1/15,1/10,1/5
	D-WDR	OFF、1 ～ 8 レベル
	DNR	OFF、1 ～ 9 レベル
	画像向き	フリップ、ミラー、90°、270°
音声	音声	双方向 (半 2 重)
	圧縮方式	G.711(64Kbps) ／ G.726(24Kbps) ／ G.726(32Kbps)
	ボリューム調整	マイク入力 ／ ライン出力　を WEB から調整可能
	入力	マイク内蔵
	出力	ライン出力
インターフェース	ネットワーク	イーサネット (10Base-T/100Base-TX) ／ PoE
	I/O ポート	デジタル入力／デジタル出力
	SD カード	Micro SD カード (32GB まで)
基本	電源	DC12V: 最大 (IR ON 時) 3W PoE: 最大 (IR ON 時) 4.32W
	寸法	100mm(φ) x 49mm(H)
	重量	180g
	動作温度	0℃～ 45℃
	付属品	簡易マニュアル、CD、ビス一式、ウォールプラグ、取付シール

1.4. 各部の名称

■ IP-H700P

■ IP-H700P 背面図

番号	名称	機能
①	映像出力端子	ビデオ出力端子です。画角調整用にTVモニタに接続してください。
②	SDカードスロット	SDカードを挿入します。 (注) SDカードを出し入れする場合は、電源オフ時又は、 SDカード記録を止めた状態で行ってください。 SDカードが破損又はデータが再生できない場合があります。
③	DC12V入力端子	電源にDC12Vを使用する場合、電源を接続します。
④	音声入力端子	外付けマイクを接続します。
⑤	音声出力端子	オーディオ機器等に接続します。
⑥	イーサネット接続端子	イーサネットへ接続します。PoE に対応していますので、電源を受電することが出来ます。
⑦	CDSセンサー	周囲の明るさを感知するセンサー窓です。 ※カメラ取付の際、この前に窓を塞ぐような障害物などは、置かないでください。
⑧	内蔵マイク	音声用のマイクが内蔵されています。
⑨	DCアイリスコネクタ端子	DCアイリスレンズのコネクタを接続します。
⑩	レンズ装着部	レンズを装着してください。
⑪	リセットボタン	IP設定で入力したパスワードを忘れてしまった場合、このボタンを約30秒間長押しすることで、設定を出荷状態に戻すことができます。実行する場合は、イーサネットケーブルを抜いた状態で行ってください。
⑫	I/Oターミナル	外部センサー等を接続します。

1.4. 各部の名称

■ IP-H770P

番号	名称	機能
①	カメラ部	カメラ本体です。
②	ベース	取付面に固定する為の取付ベースです。
③	フォーカス調整ノブ	∞：FARにまわすと至遠側、 N：NEARにまわすと至近側になります。
④	ズーム調整ノブ	W：WIDEにまわすと画角は広くなり、 T：TELE側にまわすと画角は狭くなります。
⑤	ステータスLED	ネットワークの状態を表示します。LAN接続時＝緑点滅
⑥	ビデオ出力(BNC)	ビデオ出力端子です。画角調整用にTVモニタに接続してください。
⑦	垂直アングル固定ネジ	垂直方向を調整する際に使用するネジです。 ※調整後、しっかり締め付けてください。
⑧	水平アングル固定ネジ	水平方向を調整する際に使用するネジです。 ※調整後、しっかり締め付けてください。
⑨	回転アングル固定ネジ	回転方向を調整する際に使用するネジです。 ※調整後、しっかり締め付けてください。
⑩	I/O ポート	データの入出力及びDefault 設定を行う時に使用します。
⑪	イーサネット接続端子	イーサネットへ接続します。PoE に対応していますので、 電源を受電することが出来ます。
⑫	DC (12V) 入力端子	電源としてDC12V を使用する場合は、ここに接続してください。
⑬	音声出力端子 (緑色：標準ジャック)	音声出力端子です。オーディオ機器に接続します。
⑭	音声入力端子 (ピンク色：標準ジャック)	音声入力端子です。外部マイクを接続します。
⑮	Micro SD カードスロット	カバーを外して、Micro SD カードを挿入します。 ※Micro SDカード挿入後、再度、カバーを取り付けてください。 (注) Micro SDカードを出し入れする場合は、電源オフ時又は、カード記録を 止めた状態で行ってください。 Micro SDカードが破損又はデータが再生できない場合があります。

⑩ I/O ポート

初期化設定端子	：	初期化設定を行う時に使用します。下図参照。
GND (初期化用)	：	初期化設定用のGND です。
データ出力	：	カメラから制御信号を出す時の出力端子です。
GND(DI/DO 用)	：	データ入出力用のGND です。
データ入力	：	外部センサーなどを接続する時の入力端子です。

◆ Default設定の方法

IP 設定で入力したパスワードを忘れてしまった場合、以下の手順で設定を出荷状態に戻すことができます。

・電源をオフし、イーサネットケーブルを抜きます。
・右図の様に、電線ワイヤをDefault端子とGND端子間に接続します。
・再度、カメラの電源を入れます。起動するのに、約30秒ほどかかります。
・カメラが起動後、接続した電線ワイヤを外し、イーサネットケーブルを接続します。
・出荷状態に戻っていますので、パスワードを再度設定することが出来ます。

1.4. 各部の名称

■ IP-H780P

番号	名称	機能
①	カメラ部	カメラ本体です。
②	ベース	取付面に固定する為の取付ベースです。
③	ステータス LED	ネットワークの状態を表示します。LAN 接続時＝緑点滅
④	垂直アングル固定ネジ	垂直方向を調整する際に使用するネジです。 ※調整後、しっかり締め付けてください。
⑤	水平アングル固定ネジ	水平方向を調整する際に使用するネジです。 ※調整後、しっかり締め付けてください。
⑥	回転アングル固定ネジ	回転方向を調整する際に使用するネジです。 ※調整後、しっかり締め付けてください。
⑦	ビデオ出 (BNC)	ビデオ出力 (BNC)　ビデオ出力端子です。画角調整用に TV モニタに接続してください。
⑧	I/O ポート	データの入出力及び Default 設定を行う時に使用します。
⑨	イーサネット接続端子	イーサネットへ接続します。PoE に対応していますので、電源を受電することが出来ます。
⑩	DC（12V）入力端子	電源として DC12V を使用する場合は、ここに接続してください。
⑪	音声出力端子 (緑色：標準ジャック)	音声出力端子です。オーディオ機器に接続します。
⑫	音声入力端子 (ピンク色：標準ジャック)	音声入力端子です。外部マイクを接続します。
⑬	Micro SD カードスロット	カバーを外して、Micro SD カードを挿入します。 ※ Micro SD カード挿入後、再度、カバーを取り付けてください。 （注）Micro SD カードを出し入れする場合は、電源オフ時又は、カード記録を止めた状態で行ってください。 Micro SD カードが破損又はデータが再生できない場合があります。

⑩ I/O ポート

初期化設定端子	：	初期化設定を行う時に使用します。下図参照。
GND (初期化用)	：	初期化設定用のGND です。
データ出力	：	カメラから制御信号を出す時の出力端子です。
GND(DI/DO 用)	：	データ入出力用のGND です。
データ入力	：	外部センサーなどを接続する時の入力端子です。

◆ Default設定の方法
IP 設定で入力したパスワードを忘れてしまった場合、以下の手順で設定を出荷状態に戻すことができます。

・電源をオフし、イーサネットケーブルを抜きます。
・右図の様に、電線ワイヤをDefault端子とGND端子間に接続します。
・再度、カメラの電源を入れます。起動するのに、約30秒ほどかかります。
・カメラが起動後、接続した電線ワイヤを外し、イーサネットケーブルを接続します。
・出荷状態に戻っていますので、パスワードを再度設定することが出来ます。

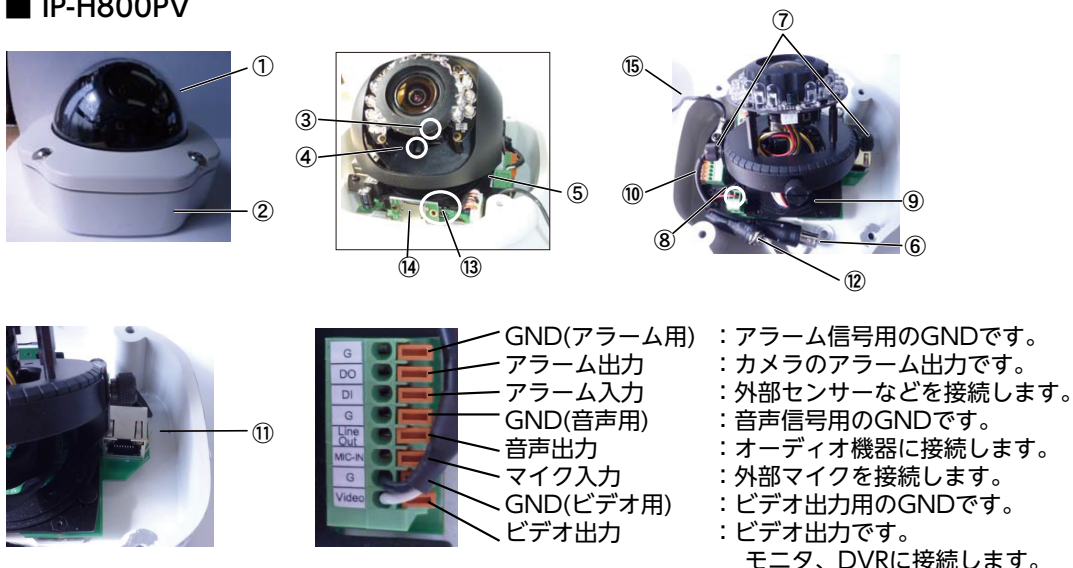
■ IP-H800P

■ IP-H800P (つづき)

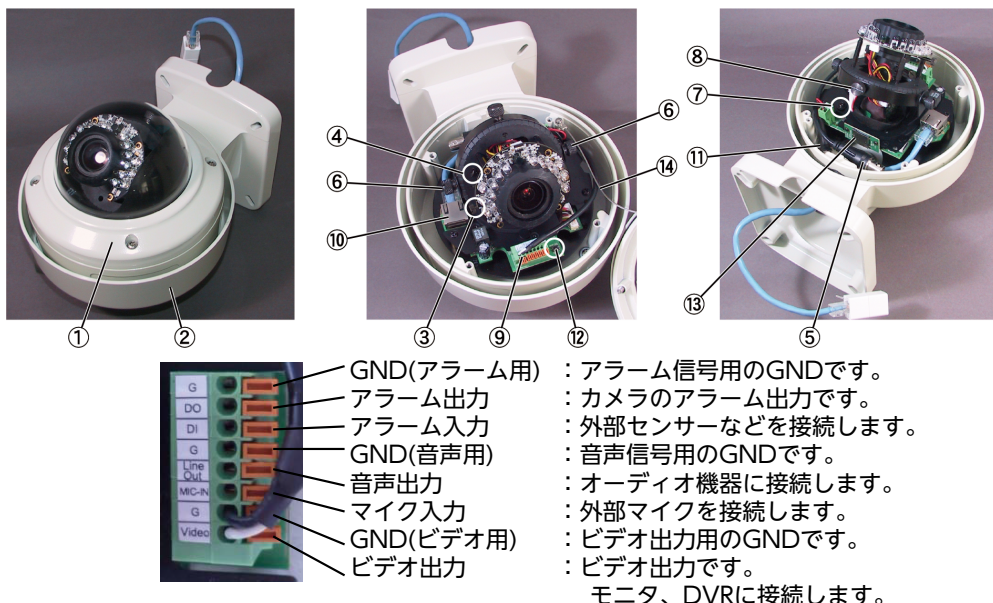
番号	名称	機能
①	カバー	カメラの調整等でカバーを外す場合、反時計方向に回すとカバーは外れます。 取り付ける場合はマーク位置を合わせ、時計方向に回すとカバーが固定されます。
②	ベース	取付面に固定する為の取付ベースです。
③	フォーカス調整ノブ	∞：FARにまわすと至遠側、 N：NEARにまわすと至近側になります。
④	ズーム調整ノブ	W：WIDEにまわすと画角は広くなり、 T:TELE側にまわすと画角は狭くなります。
⑤	内部カバー	調整する場合内部カバーを外してください。 各部調整後、内部カバーを取り付けてください。
⑥	ビデオ出力(BNC)	ビデオ出力端子です。画角調整用にTVモニタに接続してください。
⑦	垂直アングル固定ネジ	垂直方向を調整する際に使用するネジです。 ※調整後、しっかり締め付けてください。
⑧	水平アングル固定ネジ	水平方向を調整する際に使用するネジです。 ※調整後、しっかり締め付けてください。
⑨	回転アングル固定ネジ	回転方向を調整する際に使用するネジです。 ※調整後、しっかり締め付けてください。
⑩	I/Oポート	外部センサー、映像信号、音声信号などを接続する時に使用します。
⑪	イーサネット接続端子	イーサネットへ接続します。 PoEに対応していますので、電源を受電することが出来ます。
⑫	DC (12V) 入力端子	電源としてDC12Vを使用する場合は、ここに接続してください。
⑬	リセットボタン	IP設定で入力したパスワードを忘れてしまった場合、このボタンを約30秒間長押しすることで、設定を出荷状態に戻すことができます。実行する場合は、イーサネットケーブルを抜いた状態で行ってください。
⑭	SDカードスロット	SDカードを挿入します。 SDカードを出し入れする場合は、電源オフ時又は、SDカード記録を止めた状態で行ってください。SDカードが破損又はデータが再生できない場合があります。

1.4.　各部の名称

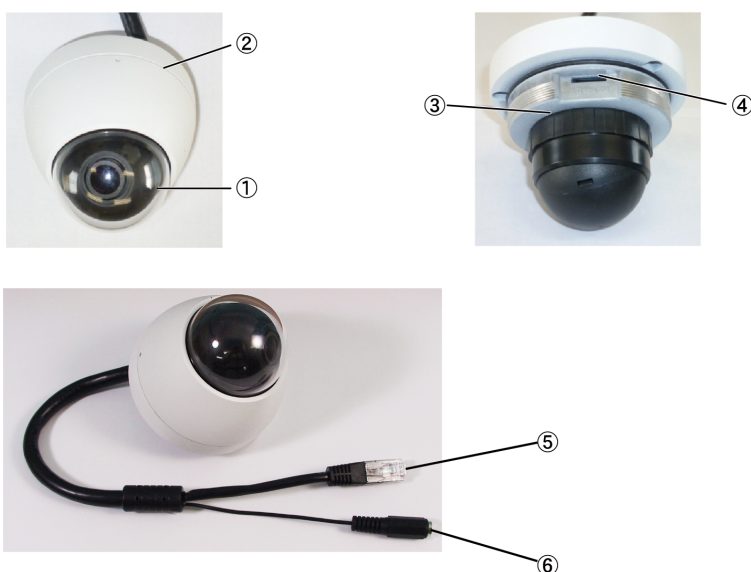
■ IP-H800PV

GND(アラーム用)　：アラーム信号用のGNDです。
アラーム出力　：カメラのアラーム出力です。
アラーム入力　：外部センサーなどを接続します。
GND(音声用)　：音声信号用のGNDです。
音声出力　：オーディオ機器に接続します。
マイク入力　：外部マイクを接続します。
GND(ビデオ用)　：ビデオ出力用のGNDです。
ビデオ出力　：ビデオ出力です。
モニタ、DVRに接続します。

番号	名称	機能
①	カバー	カメラの調整等でカバーを外す場合、4箇所のネジを外すとカバーは外れます。
②	ベース	取付面に固定する為の取付ベースです。
③	フォーカス調整ノブ	∞：FARにまわすと至遠側、 N：NEARにまわすと至近側になります。
④	ズーム調整ノブ	W：WIDEにまわすと画角は広くなり、 T：TELE側にまわすと画角は狭くなります。
⑤	内部カバー	調整する場合内部カバーを外してください。 各部調整後、内部カバーを取り付けてください。
⑥	ビデオ出力(BNC)	ビデオ出力端子です。画角調整用にTVモニタに接続してください。
⑦	垂直アングル固定ネジ	垂直方向を調整する際に使用するネジです。 ※調整後、しっかり締め付けてください。
⑧	水平アングル固定ネジ	水平方向を調整する際に使用するネジです。 ※調整後、しっかり締め付けてください。
⑨	回転アングル固定ネジ	回転方向を調整する際に使用するネジです。 ※調整後、しっかり締め付けてください。
⑩	I/Oポート	外部センサー、映像信号、音声信号などを接続する時に使用します。
⑪	イーサネット接続端子	イーサネットへ接続します。 PoEに対応していますので、電源を受電することが出来ます。
⑫	DC (12V) 入力端子	電源としてDC12Vを使用する場合は、ここに接続してください。
⑬	リセットボタン	IP設定で入力したパスワードを忘れてしまった場合、このボタンを約30秒間長押しすることで、設定を出荷状態に戻すことができます。実行する場合は、イーサネットケーブルを抜いた状態で行ってください。
⑭	Micro SDカードスロット	Micro SDカードを挿入します。Micro SDカードを出し入れする場合は、電源オフ時又は、カード記録を止めた状態で行ってください。 Micro SDカードが破損又は記録データが再生できない場合があります。
⑮	接続ワイヤ	カメラ取付け作業時、カバー落下防止用ワイヤです。 作業上一時外した場合は、再度、組み立ての際接続してください。

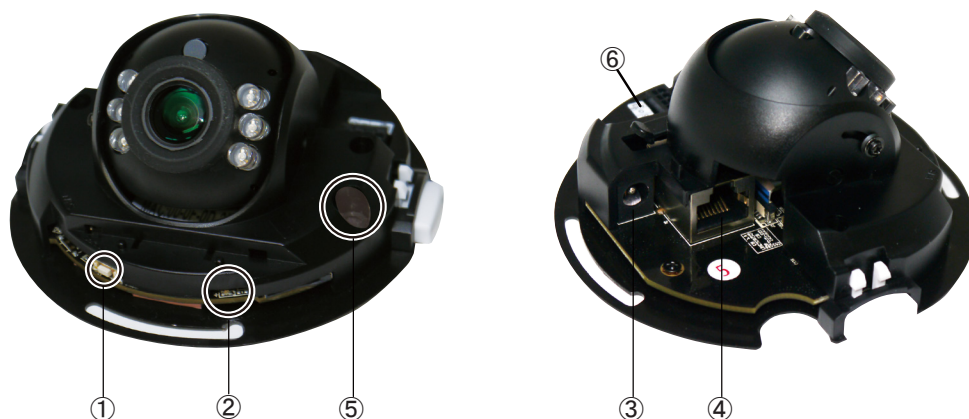
1.4.　各部の名称

■ IP-H808PV

番号	名称	機能
①	カバー	カメラの調整等でカバーを外す場合、4箇所のネジを外すとカバーは外れます。
②	ハウジング	取付面に固定する為の取付ハウジングです。
③	フォーカス調整ノブ	∞：FARにまわすと至遠側、 N：NEARにまわすと至近側になります。
④	ズーム調整ノブ	W：WIDEにまわすと画角は広くなり、 T：TELE側にまわすと画角は狭くなります。
⑤	ビデオ出力(BNC)	ビデオ出力端子です。画角調整用にTVモニタに接続してください。
⑥	垂直アングル固定ネジ	垂直方向を調整する際に使用するネジです。 ※調整後、しっかり締め付けてください。
⑦	水平アングル固定ネジ	水平方向を調整する際に使用するネジです。 ※調整後、しっかり締め付けてください。
⑧	回転アングル固定ネジ	回転方向を調整する際に使用するネジです。 ※調整後、しっかり締め付けてください。
⑨	I/Oポート	外部センサー、映像信号、音声信号などを接続する時に使用します。
⑩	イーサネット接続端子	イーサネットへ接続します。 PoEに対応していますので、電源を受電することが出来ます。
⑪	DC (12V) 入力端子	電源としてDC12Vを使用する場合は、ここに接続してください。
⑫	リセットボタン	IP設定で入力したパスワードを忘れてしまった場合、このボタンを約30秒間長押しすることで、設定を出荷状態に戻すことができます。実行する場合は、イーサネットケーブルを抜いた状態で行ってください。
⑬	Micro SDカードスロット	Micro SDカードを挿入します。Micro SDカードを出し入れする場合は、電源オフ時又は、カード記録を止めた状態で行ってください。 Micro SDカードが破損又は記録データが再生できない場合があります。
⑭	接続ワイヤ	カメラ取付け作業時、カバー落下防止用ワイヤです。 作業上一時外した場合は、再度、組み立ての際接続してください。

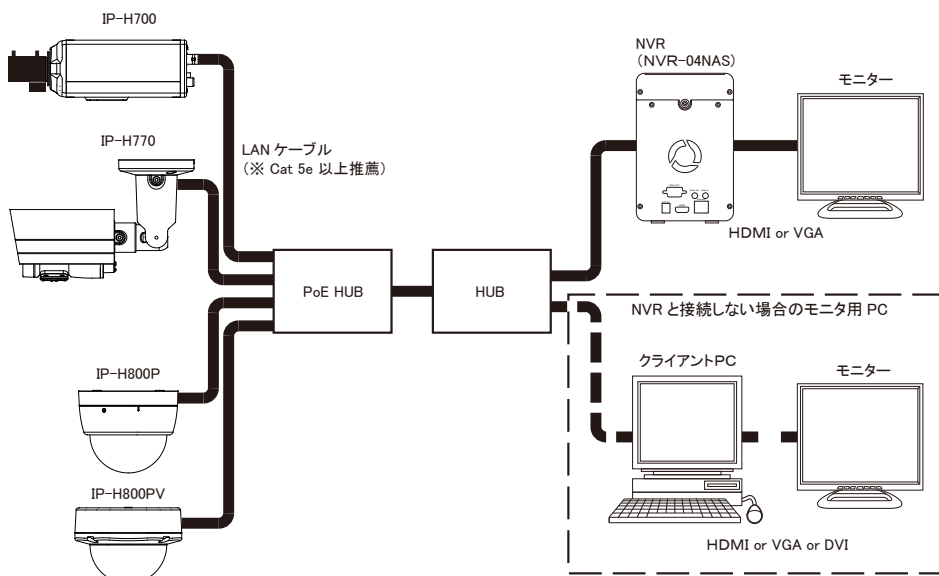
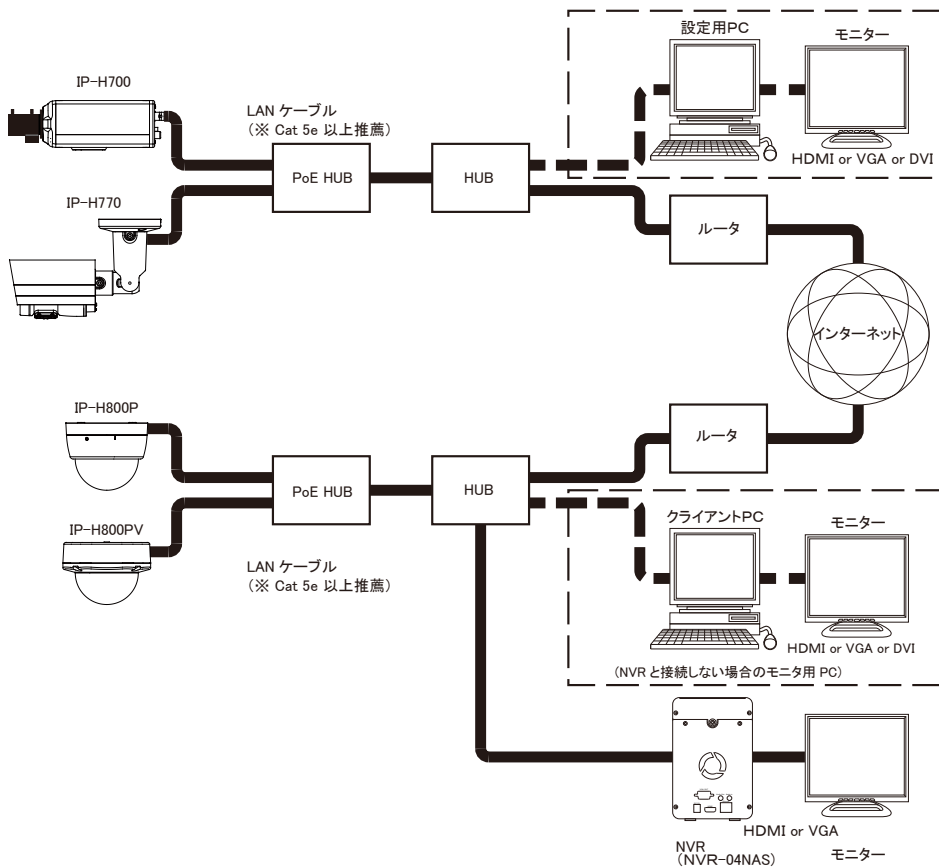
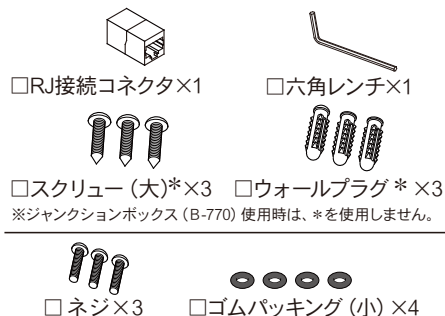
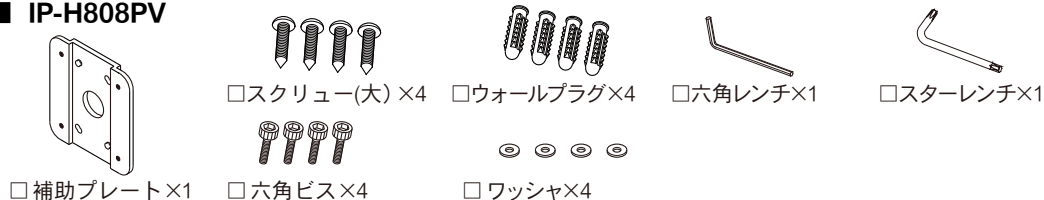
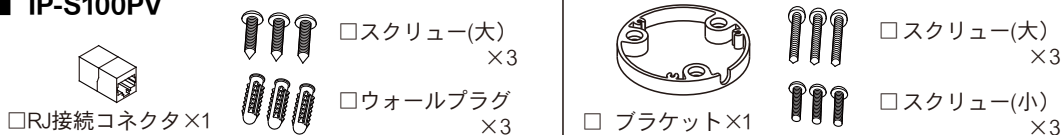
1.4. 各部の名称

■ IP-S100PV

番号	名称	機能
①	カバー	カメラを設置する際、カバーを外します。 反時計方向に回すとカバーが外れます。
②	ベース	取付面に固定する為の取付ベースです。
③	リセットボタン	IP設定で入力したパスワードを忘れてしまった場合、このボタンを約30秒間長押しすることで、設定を出荷状態に戻すことができます。 実行する場合は、イーサネットケーブルを抜いた状態で行ってください。
④	Micro SDカードスロット	Micro SDカードを挿入します。 Micro SDカードを出し入れする場合は、電源オフ時又は、カード記録を止めた状態で行ってください。 Micro SDカードが破損又はデータが再生できない場合があります。
⑤	DC(12V)入力端子	電源としてDC12Vを使用する場合は、ここに接続してください。
⑥	イーサネット接続端子	イーサネットへ接続します。 PoEに対応していますので、電源を受電することが出来ます。

1.4. 各部の名称

■ IP-H200IR

番号	名称	機能
①	リセットボタン	IP 設定で入力したパスワードを忘れてしまった場合、このボタンを約 30 秒間長押しすることで、設定を出荷状態に戻すことができます。 実行する場合は、イーサネットケーブルを抜いた状態で行ってください。
②	Micro SD カードスロット	Micro SD カードを挿入します。 Micro SD カードを出し入れする場合は、電源オフ時又は、カード記録を止めた状態で行ってください。 Micro SD カードが破損又はデータが再生できない場合があります。
③	DC（12V） 入力端子	電源として DC12V を使用する場合は、 ここに接続してください。
④	イーサネット 接続端子	イーサネットへ接続します。 PoE に対応していますので、電源を受電することが出来ます。
⑤	内蔵マイク	音声用のマイクが内蔵されています。
⑥	I/O ターミナル	センサー入出力及び音声出力端子

1.5. システム構成

■ 監視するカメラが同じＬＡＮ内にある場合

■ インターネット経由で監視するカメラがある場合

1.7. 安全上の注意

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使い頂き、お客様への危害や財産への損害を未然に防止するために絵表示を使用しています。

本製品は一般日常生活に使用する商品ですから、人命にかかわる場所や高い信頼性、安全性が要求される場所では使用しないで下さい。

●表示マークについて●

警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると死亡又は重傷を負う可能性が想定されます。
注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると人が損害を負う可能性及び物的損害の発生が想定されます。
	禁止の行為を伝えるものです。
	強制事項の内容を伝えるものです。

警　告

		けがや故障の原因となります。
	本製品は精密機械ですから分解したり、改造しないで下さい。	火災、感電、故障の原因となります。 内部の点検、調整、修理は販売店にご相談下さい。
	本商品内部にクリップやピンなど金属物、異物を入れないで下さい。	感電、故障の原因となります。
	SDメモリーカード(別売り)は乳幼児の手の届く場所に保管しないで下さい。	誤って飲み込む危険があります。
	落下させたり、強い衝撃を加えないで下さい。	けがや故障の原因となります。
	振動の激しい場所には設置しないで下さい。	落下により故障の原因となります。

注　意

	本製品に重いものをのせたりしないで下さい。	火災、感電、故障の原因となります。
	火気を近づけないで下さい。	火災、故障の原因となります。
	水や湿気、ほこり、油などの多い場所には設置しないで下さい。	感電、故障の原因となります。
	ぬれた手で触らないで下さい。	感電の原因となります。
	通気口はふさがないで下さい。	火災の原因となります。

2.ライブ映像を見る

2.1. 設置後ライブ映像を見るまでの流れ

(1) ライブ映像を見る PC の IP アドレス設定を行います。詳細は、2.2 項を参照してください。

↓

(2) 本カメラの IP アドレス設定を行います。詳細は、2.3 項を参照してください。

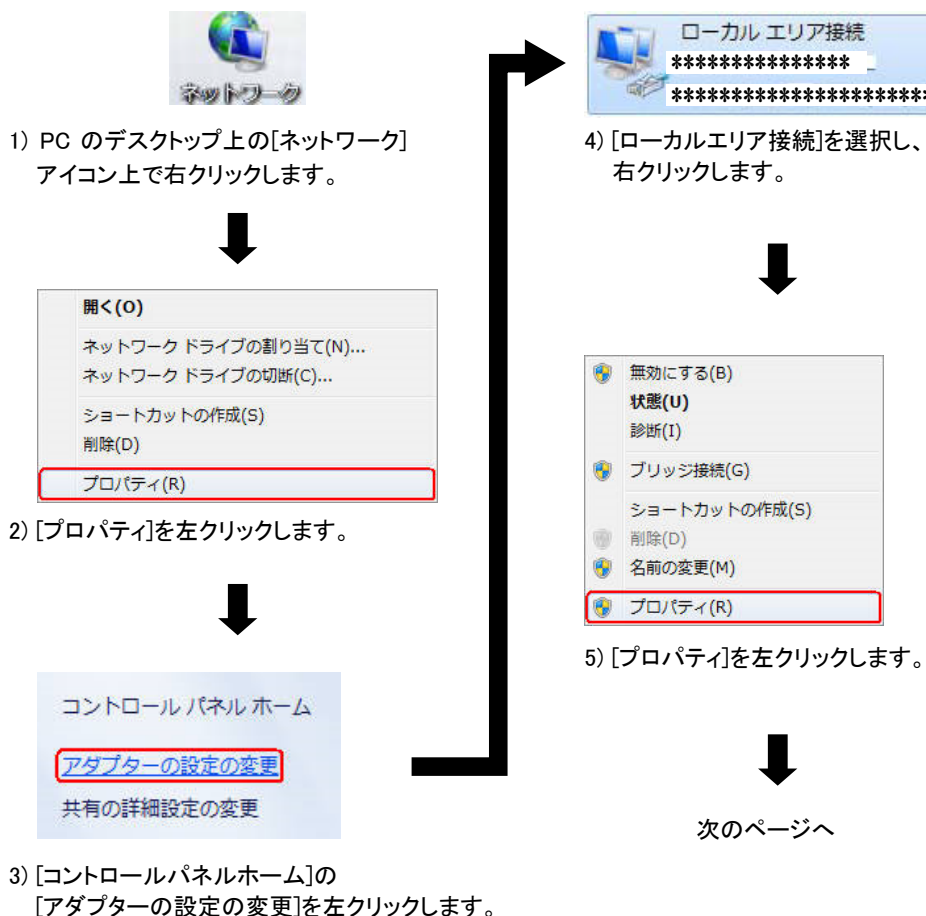
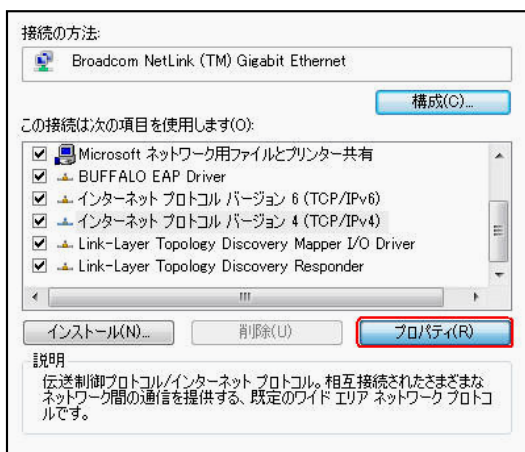
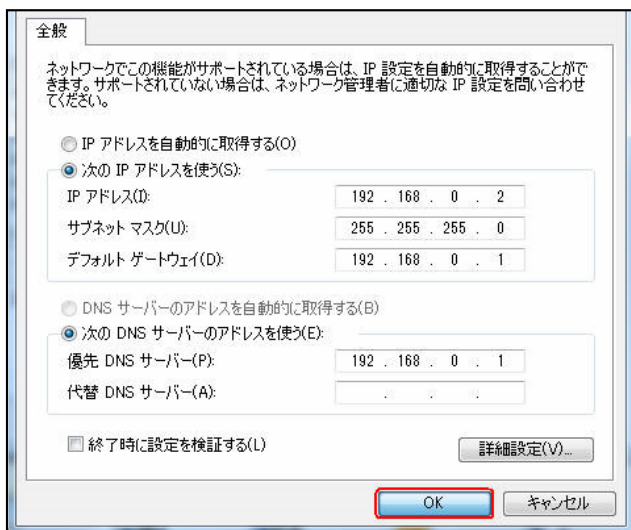
↓

(3) PC でウィンドウズ　インターネット　エクスプローラ(IE)の初期設定を行います。
2.4 項を参照してください。

↓

(4) PC でウィンドウズ　インターネット　エクスプローラ(IE)を立ち上げ、ライブ映像を見ます。
2.5 項を参照してください。

2.2. PC の IP アドレス設定

PC には、IP アドレス及びモニタの設定を行います。

5) [インターネット プロトコル バージョン 4(TCP/IPv4)]を左クリックします。

6) [プロパティ]を左クリックします。

7) [次の IP アドレスを使う]を選択し、[OK]を左クリックします。

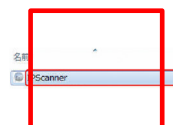
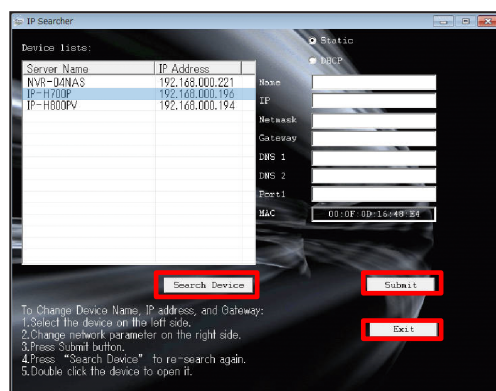
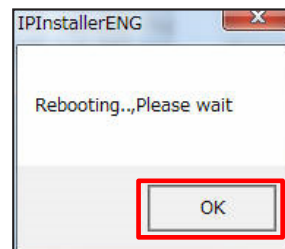
※上記 IP アドレス等の設定値は、一例です。ネットワーク環境に合わせて設定してください。

2.3. カメラの IP アドレス設定

2.2 項で設定した PC と同じネットワークアドレスに、カメラの IP アドレスを設定します。
添付の CD-ROM 内のソフト[IPScanner]を使用します。

1) [IPScanner]を右クリックします。

2) [コピー]を左クリックします。

3) マウスをデスクトップに移動し、
右クリックし[貼り付け]を左クリックします。

4) デスクトップ上の[IPScanner]の
アイコンを左クリックします。

5) [Search Device]ボタンを押すとカメラが見つかります。
見つかったカメラを選択し、IP アドレスを設定した後、
[Submit]ボタンを押しカメラに設定を送信します。

6) 表示されたポップアップの
[OK]ボタンを押した後、
[Exit]ボタンを押しソフトを
終了します。

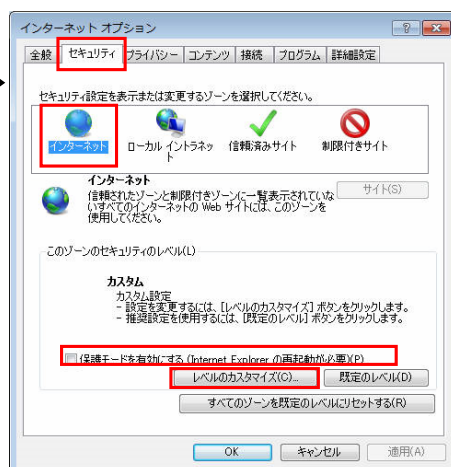
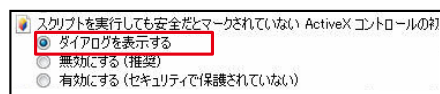
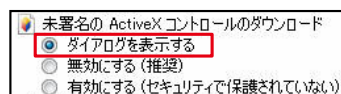
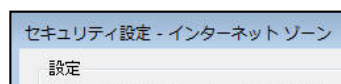
2.4.ウィンドウズ インターネット エクスプローラ (IE) の初期設定

初めて IE でモニタする場合には、IE に下記の設定が必要になります。

1) IE の上記赤枠の辺りで右クリックします。

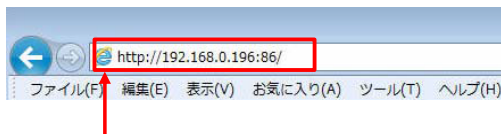
2) 表示されたポップアップの[メニューバー]を左クリックします。

3) 表示されたメニューバーの[ツール]を左クリックします。

4) 表示されたポップアップの[インターネットオプション]を左クリックします。

5) インターネットオプションで[セキュリティ]タブを左クリックし、インターネットを選択し、[保護モードを有効にする]のチェックを外します。
その後、[レベルのカスタマイズ]を左クリックします。

6) セキュリティ-インターネットゾーンで[未署名のActiveXコントロールのダウンロード]の[ダイアログを表示する]を選択し、[スクリプトを実行しても安全だとマークされていないActiveX コントロールの初期化と実行]の[ダイアログを表示する]を選択します。

その後、[OK]ボタンを押して設定を終了します。

2.5.ウィンドウズ インターネット エクスプローラ (IE) でライブ映像を見る

IE に 2.3 項で設定したカメラの IP アドレスを入力し、カメラのライブ映像を見ます。

1) IE にカメラの IP アドレスを設定します。
http://カメラの IP アドレス:ポート番号を入力します。

2) カメラの ID とパスワードを入力して [OK] ボタンを押すとライブ映像を見ることができます。

工場出荷時のパスワードの初期値は「admin」です。
システム安全のため、 購入後パスワードを変更することをお勧めします。

2.6.ライブ画面 (IP-H780Pは、P32を参照して下さい)

IEでカメラにアクセスすると下記のライブ画面が立ち上がります。又、ライブ画面上で右クリックするとポップアップメニュ-が表示されます。

①:ライブ映像表示画面
画面上でダブル左クリックすると全画面表示へ切り換えることができます。
右クリックすると⑩のメニュ-を表示することができます。メニュ-については、後述の説明を参照してください。

②: 日時及び解像度表示
日時の表示形式は、後述の基本設定にて変更することができます。
解像度は④でストリームを切り換えるとこの表示も変化します。

③:画面サイズ切換
ライブ映像表示画面の大きさを1/2、1、2倍で切り換えることができます。

④:表示ストリーム切換
ライブ映像表示画面に表示するビデオ信号をストリーム1と2で切り換えることができます。
ストリーム1と2の設定については、後述の説明を参照ください。

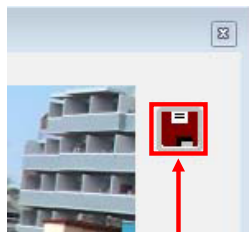
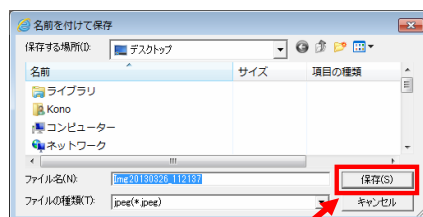
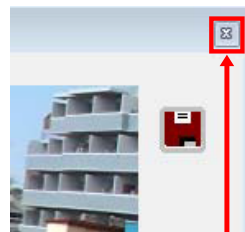
⑤:拡声切換 (IP-S100PVは除く)
チェック有り : ライブ映像を表示している PC のマイク音声が、カメラの AUDIO OUT に接続されたスピーカから出力されます。
チェック無し : ライブ映像を表示している PC のマイク音声は出力されません。

⑥:接続ユーザ数表示
カメラ映像をモニタしているユーザ数が表示されます。NVR に接続した場合には、2 ユーザが接続していることになります。合計で 4ユーザまで同時に接続することができます。

⑦:出力接点切換 (IP-S100PVは除く)
PCからカメラのアラーム出力接点を切り換えることができます。
ON : COM と N.O 端子間は閉じられ、COM と N.C 端子間は開放されます。
OFF : COM と N.O 端子間は開放され、COM と N.C 端子間は閉じられます。

⑧:設定メニュ-表示ボタン
本ボタンを押すと設定メニュ-画面が表示されカメラの設定を行えます。

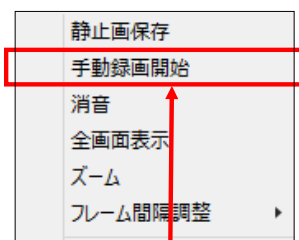
⑨:スナップショットボタン
本ボタンを押すとライブ画面が静止画で保存されます。

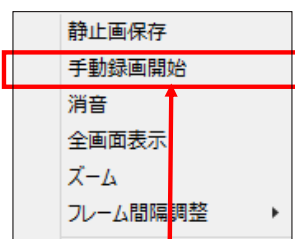
⑩:ポップアップメニュ－

ライブ映像表示画面で右クリックすると表示されます。

(a) 静止画保存

静止画保存を行います。⑨と同じ機能です。

(b) 手動録画開始 / 手動録画終了

PCにライブ映像を録画します。

1) 現在の画面を動画で保存したい場合は、
[手動録画開始]を押し録画を開始します。

2) 保存場所を選択し、[OK]ボタンを押します。

3) 保存を終了する場合は、
[手動録画終了]ボタンを押し録画を
終了します。

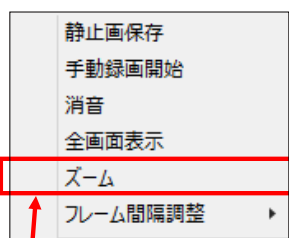
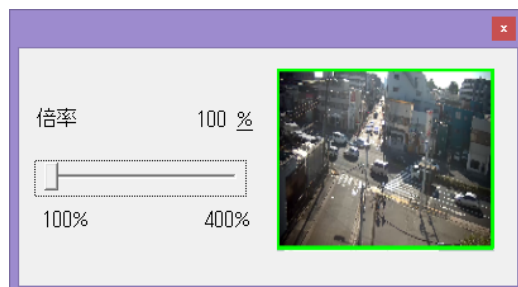
(c) 消音(IP-S100PVは除く)

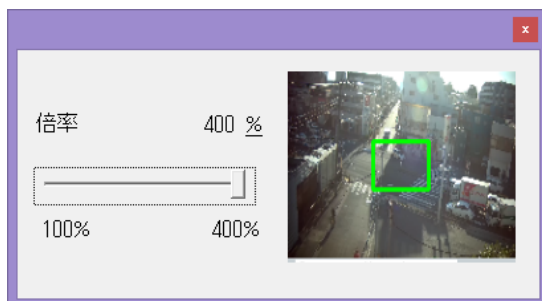
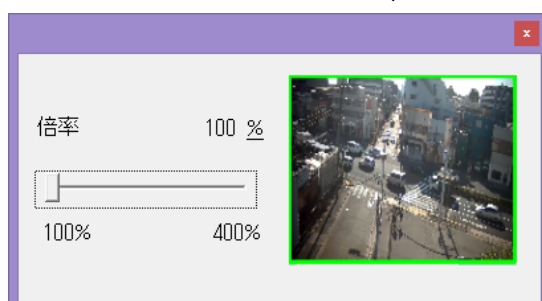
カメラ音声をPCのスピーカに出力している場合、[消音]をクリックすると消音されます。
再度[消音]をクリックすると音声が出力されます。

(d) 全画面表示

[全画面表示]をクリックすると全画面表示になります。全画面表示でダブルクリックすると
元の画面サイズに戻ります。

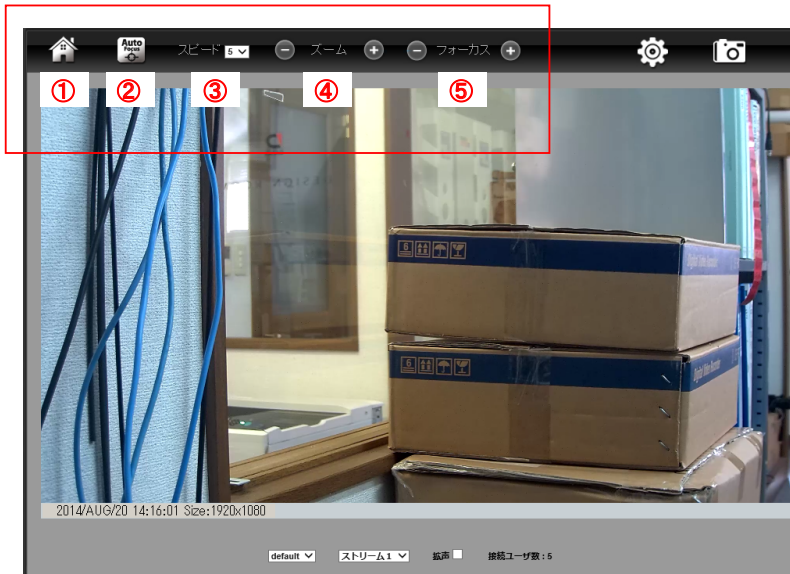
(e) ズーム

ライブ映像画面の任意の場所を拡大して見ることができます。

1) [ズーム]をクリックします。

2) ズーム設定画面が表示されます。

次のページへ

3) 倍率設定バーで倍率を指定し拡大する場所を
指定します。
設定後、[×]ボタンをクリックするとズームした
映像が表示されます。

4) 元に戻す場合は、
倍率を100%に戻して、[×]ボタンをクリックする と元の映像が表示されます。

(f) フレーム間隔調整
映像を一時保存する時間を指定します。
Auto、Nomalから選択します。
通常はAutoを選択してください。

ライブ画面 (IP-H780P)

IP-H780Pの場合、下記のライブ画面が立ち上がります。左上の部分にオートフォーカスを操作するボタンが表示されます。

①:ホームボタン
　ボタンを押すと、ズーム機能が初期化され倍率が1倍に戻ります。

②:オートフォーカス
　ボタンを押すと、オートフォーカス機能が働き、自動的にフォーカス調整を行います。

③:スピード
　ズームおよびフォーカス調整を行う際のスピードを設定します。
　値は、1～5で、数値が大きいほどスピードは速くなります。

④:ズームボタン
　ボタンを押すと、ズーム機能が働き、画像が[+]ボタンで拡大、[-]ボタンで縮小されます。

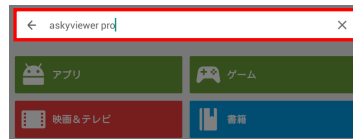
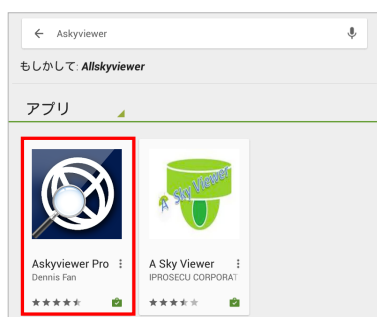
⑤:フォーカスボタン
　手動でフォーカスを調整する際に、使用します。

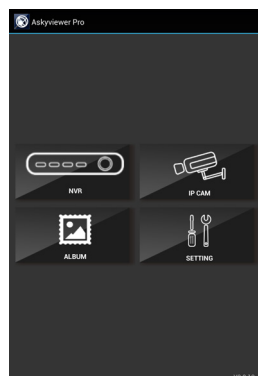
その他のボタンについては、他のカメラと同じですので、前述の説明を参照してください。

2.7. 携帯端末などでモニタする方法

2.7.1. アンドロイド (Android™) 端末

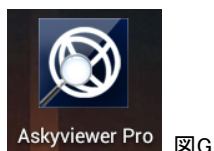
1)アプリのインストールを行います。
最初にPlayストアのアイコンをタップすると、Google Play(図A)が起動します。
上部の検索入力欄をタップし、“askyviewer pro”と入力します。(図B)

図A 図B

2)Askyviewer Proが表示されたらタップします。(図C) インストール画面に移りますので、
右にある[インストール]ボタンをタップします。(図D)

図C 図D

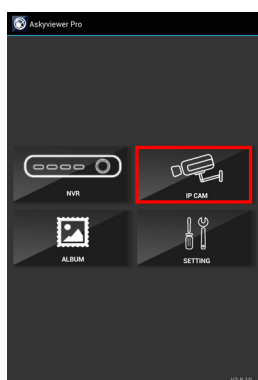
3)端末の設定によっては同意を確認する画面が表示されますので[同意する]ボタンをタップします。
インストールが終了すると、右側に[開く]ボタンが表示されますので、タップします。(図E)
図Fの画面が起動すれば、インストール作業は正常に完了しました。

図E 図F

1-2. 起動

A Sky Viewerのアイコン(図G)をタップします。

図G

1-3.機器の設定

1-3-1. IPカメラの設定

IPCamのボタンをタップします。(図H)

IPカメラを設定するために画面下の3つのボタンを操作します。(図I)

図H　　図I

a)IPカメラの登録

登録ボタンをタップします。

機器の「名前」「アドレス」「ポート」「アカウント」「パスワード」を入力し、

Save as Newボタンをタップします。(図J)

図J　　図K

カメラがリストに表示されれば、登録完了です。(図K)

b)IPカメラ検索

検索ボタンをタップします。同じLAN内にあるIPカメラが表示されます。(図L)
モニタしたいカメラをタップし、Save as Newボタンをタップすれば、登録完了です。(図M)

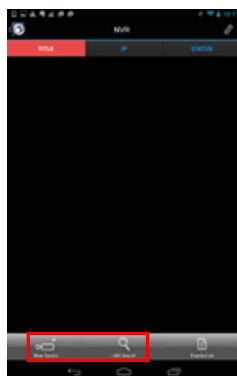
図L　　図M

c)分割表示

分割表示ボタンをタップします。
登録されているIPカメラを分割表示でモニタすることができます。(図N)

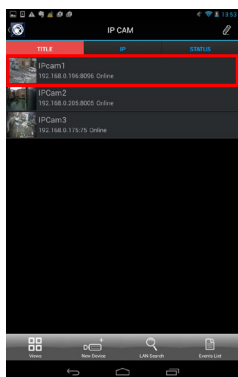
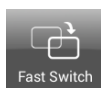
図N

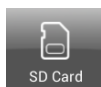
1-3-2.NVRの設定

NVRのボタンをタップします。（図O）
NVRをモニタするために画面下の2つのボタンを操作します。（図P）
操作方法は、1-3-1 IPカメラの設定のa～cを参照してください。

図O　　図P

1-4.ライブ画面

1-4-1.IPカメラ

IPカメラの設定が完了した後に、モニタするカメラをタップすると、ライブ画面に移ります。（図Q）
画面操作は、画面下にある9個のボタンにより行います。（図R）

図Q　　図R

チャンネルを切り替えます。

画面の解像度を切り替えます。

IPカメラが記録した映像を再生します。
（IPカメラに挿入したSDカードに録画されている場合のみ有効。）

マイク入力の有効/無効を切り替えます。

PTZカメラの操作を行います。

拡声の有効/無効を切り替えます。

リレー出力の有効/無効を切り替えます。

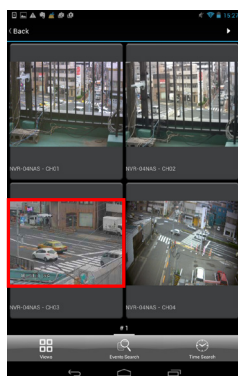
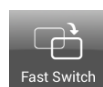
画面をキャプチャします。

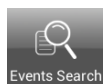
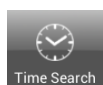
SDカードに録画します。

1-4-2.NVR

NVRの設定が完了した後に、モニタするNVRをタップすると、ライブ画面に移ります。(図S)
次にカメラ画面をタップすると、カメラのライブ画面に移ります。(図T)
画面操作は、画面下の10個のボタンにより行います。

図S

図T

チャンネルを切り替えます。

画面の解像度を切り替えます。

イベント検索
NVRが記録した映像を
イベント毎に検索します。

日付検索
NVRが記録した映像を
日付毎に検索します。

マイク入力の有効/無効を
切り替えます。

PTZカメラの操作を行います。

拡声の有効/無効を
切り替えます。

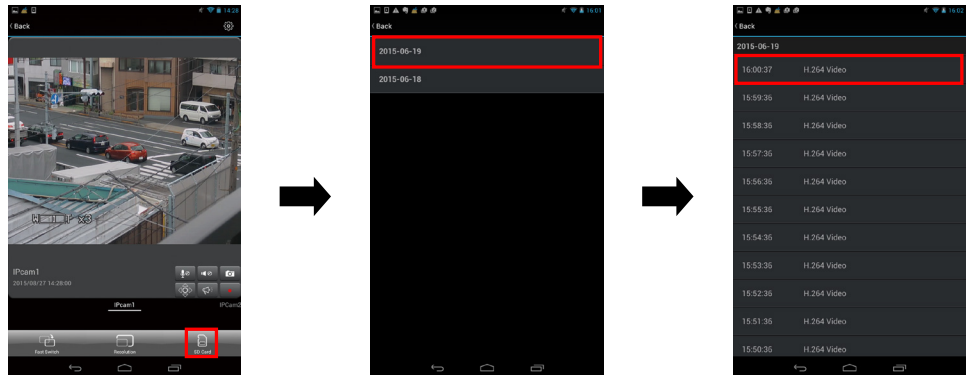
リレー出力の有効/無効を
切り替えます。

画面をキャプチャします。

SDカードに録画します。

1-5.再生

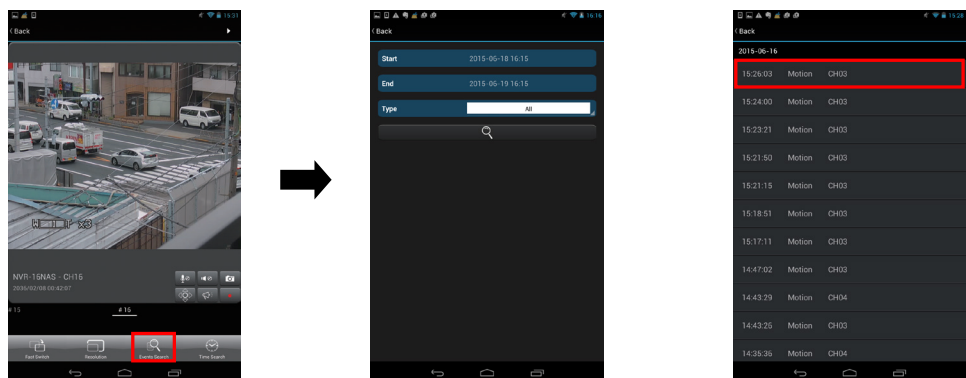
1-5-1.IPカメラ

IPカメラに録画されたデータを再生するには、ライブ画面右下のボタンをタップします。
次に、再生する日時をタップすると再生を開始します。(図U)

図U

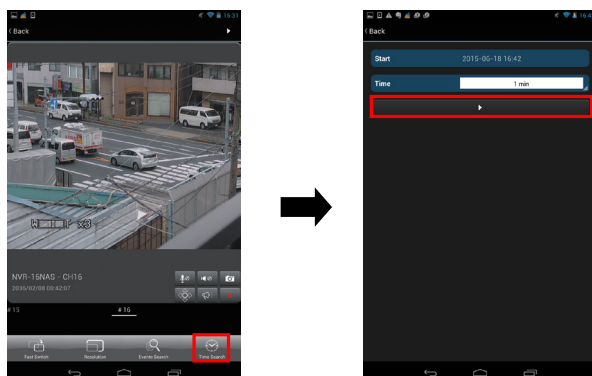
1-5-2.NVR

a)イベント再生

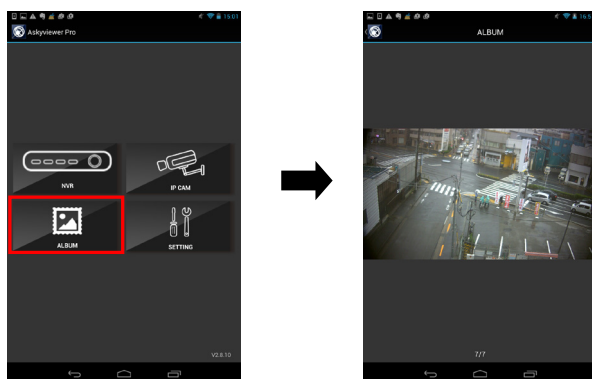
NVRに録画されたデータをイベント再生するには、ライブ画面右下のボタンをタップします。
次に、検索範囲の日時を入力しイベントの種類を選択します。
再生する日時をタップすると再生を開始します。(図V)

図V

b)日時再生

NVRに録画されたデータを日時再生するには、ライブ画面右下のボタンをタップします。

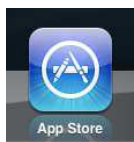
次に、再生する日時をセットし ▶ をタップすると、再生を開始します。(図W)

図W

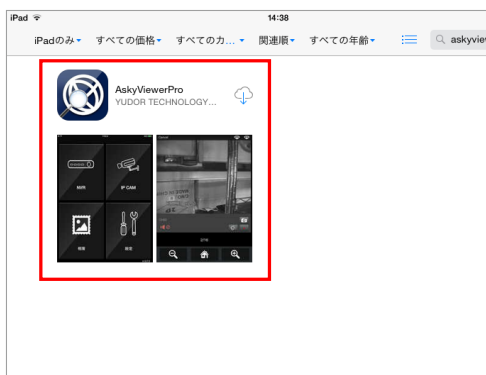
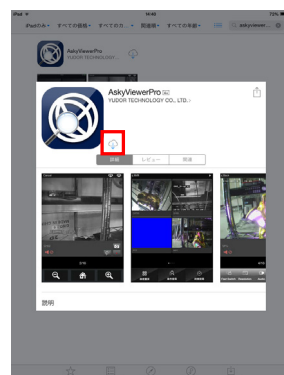
1-6.アルバム

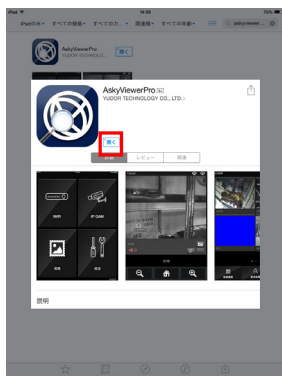
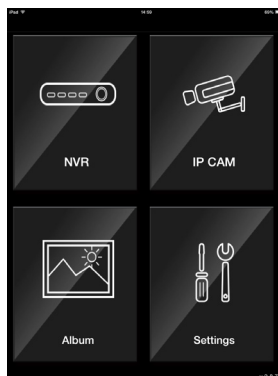
アルバムボタンをタップすると、スナップショットでキャプチャした画像を閲覧することができます。(図X)
画像を切替えるときは、画面をフリックします。

図X

2.7.2. iPad/ iPhone

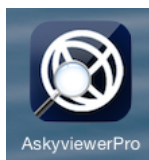
2-1.アプリのインストール

1)アプリのインストールを行います。
　最初にApp Storeのアイコン(図A)をタップすると、App Storeが起動します。
　右上の検索欄をタップし、"Asky Viewer Pro"と入力します。(図B)

図A　図B

2)Asky Viewer Proが表示されたらタップします。(図C)
　インストール画面に移りますので、[インストール]ボタンをタップします。(図D)

図C　図D

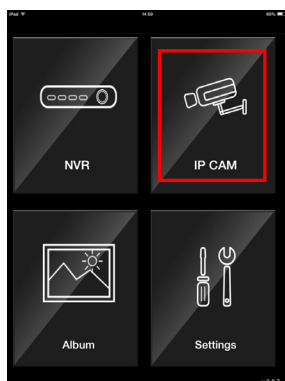
3)インストールが終了すると、[開く]ボタンが表示されますので、タップします。(図E)
　図Fの画面が起動すれば、インストール作業は正常に完了しました。

図E　図F

2-2. 起動

Askyviewer Pro のアイコン(図G)をタップします。

図G

2-3.機器の設定

2-3-1. IPカメラの設定

IPCamのボタンをタップします。(図H)
IPカメラを設定するために画面下の3つのボタンを操作します。(図I)

図H　図I

a)IPカメラの登録

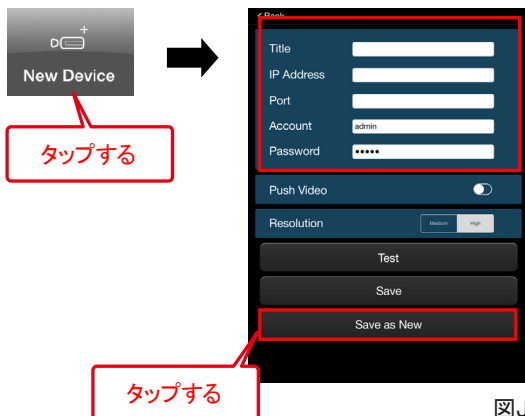
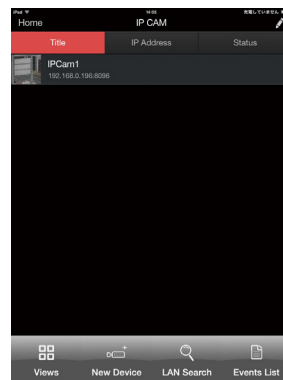
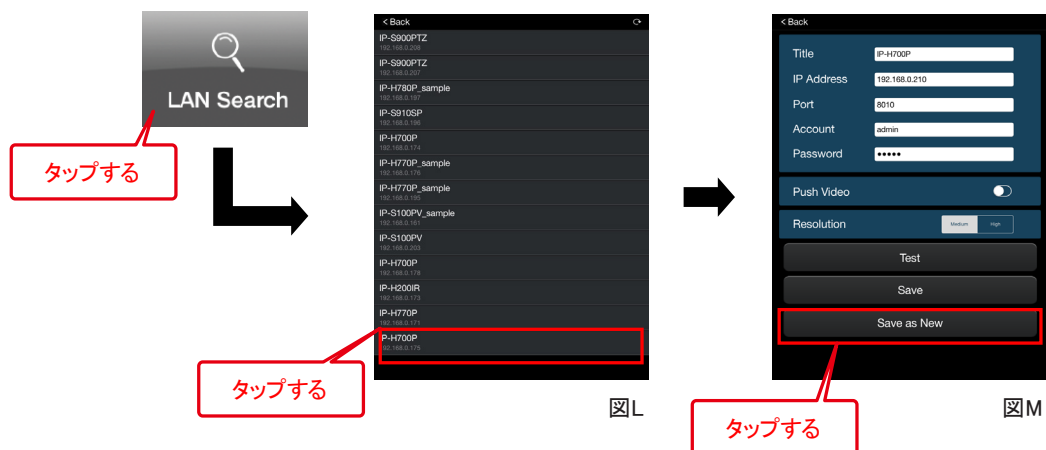
登録ボタンをタップします。
機器の「名前」「アドレス」「ポート」「アカウント」「パスワード」を入力し、
Save as New ボタンをタップします。(図J)

図J　図K

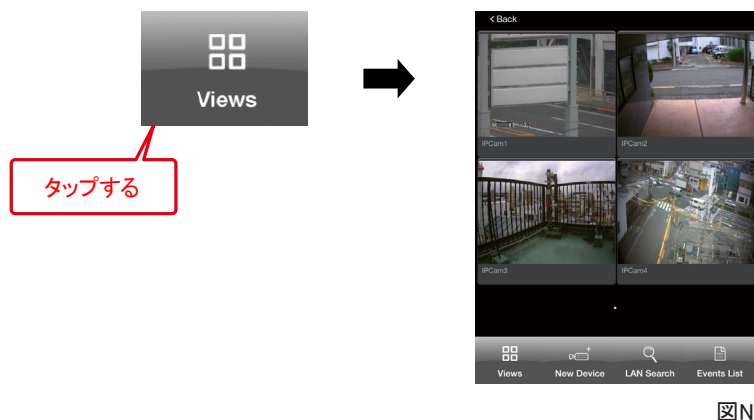
カメラがリストに表示されれば、登録完了です。(図K)

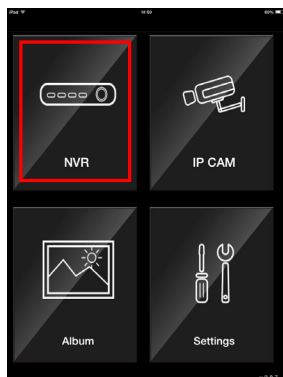
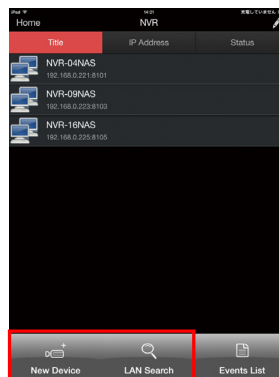
b)IPカメラ検索

検索ボタンをタップします。
同じLAN内にあるIPカメラが表示されます。(図L)
モニタしたいカメラをタップし、Save as Newボタンをタップすれば、登録完了です。(図M)

図L　図M

c)分割表示

分割表示ボタンをタップします。
登録されているIPカメラを分割表示でモニタすることができます。(図N)

図N

2-3-2.NVRの設定

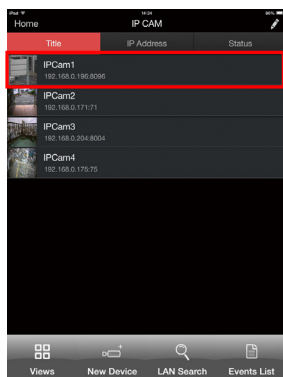
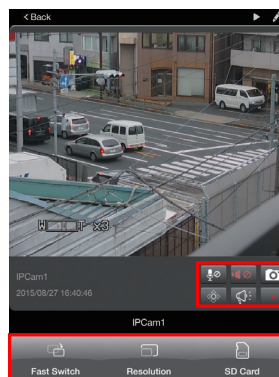
NVRのボタンをタップします。(図O)
NVRをモニタするために画面下の2つのボタンを操作します。(図P)
操作方法は、IPカメラの設定2-3-1のa～cを参照してください。

図O

図P

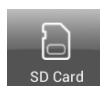
2-4.ライブ画面

2-4-1.IPカメラ

IPカメラの設定が完了した後に、モニタするカメラをタップすると、ライブ画面に移ります。(図Q)
画面操作は、画面下にある9個のボタンにより行います。(図R)

図Q

図R

チャンネルを切り替えます。

画面の解像度を切り替えます。

IPカメラが記録した映像を再生します。
(IPカメラに挿入したSDカードに録画
されている場合のみ有効。)

マイク入力の有効/無効を
切り替えます。

PTZカメラの操作を行います。

拡声の有効/無効を
切り替えます。

リレー出力の有効/無効を
切り替えます。

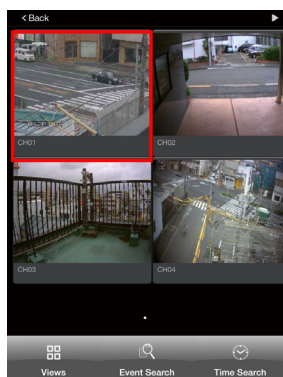
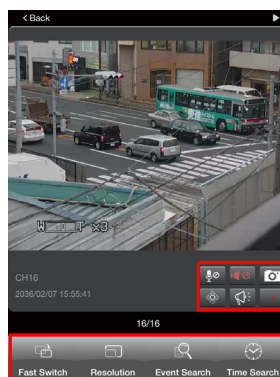
画面をキャプチャします。

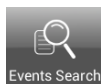
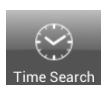
SDカードに録画します。

2-4-2.NVR

NVRの設定が完了した後に、モニタするNVRをタップすると、ライブ画面に移ります。(図S)
次にカメラ画面をタップすると、カメラのライブ画面に移ります。(図T)
画面操作は、画面下の10個のボタンにより行います。

図S

図T

チャンネルを切り替えます。

画面の解像度を切り替えます。

イベント検索
NVRが記録した映像を
イベント毎に検索します。

日付検索
NVRが記録した映像を
日付毎に検索します。

マイク入力の有効/無効を
切り替えます。

PTZカメラの操作を行います。

拡声の有効/無効を
切り替えます。

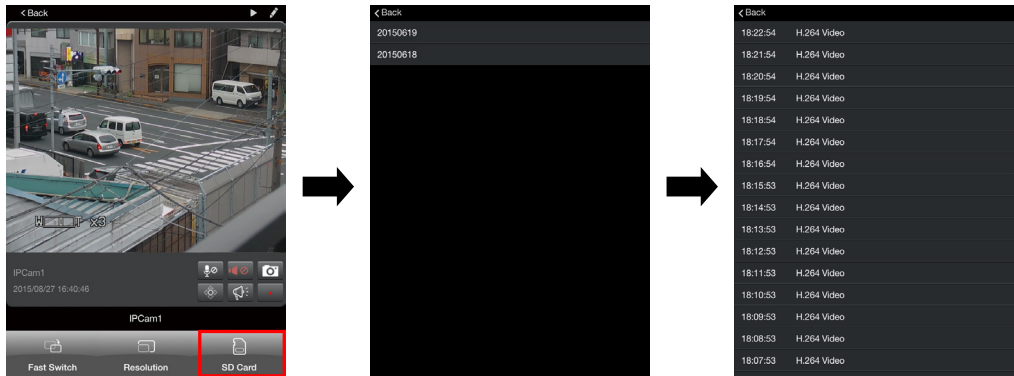
リレー出力の有効/無効を
切り替えます。

画面をキャプチャします。

SDカードに録画します。

2-5.ライブ画面

2-5-1.IPカメラ

IPカメラに録画されたデータを再生するには、ライブ画面右下のボタンをタップします。
次に、再生する日時をタップすると再生を開始します。(図U)

図U

2-5-2.NVR

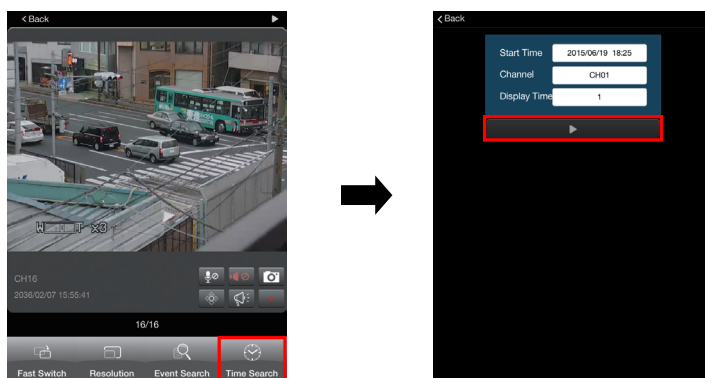
a)イベント再生

NVRに録画されたデータをイベント再生するには、ライブ画面右下のボタンをタップします。
次に、検索範囲の日時を入力しイベントの種類を選択します。
[検索ボタン] ボタンをタップすると検索結果が表示されます。
再生する日時をタップすると再生を開始します。(図V)

図V

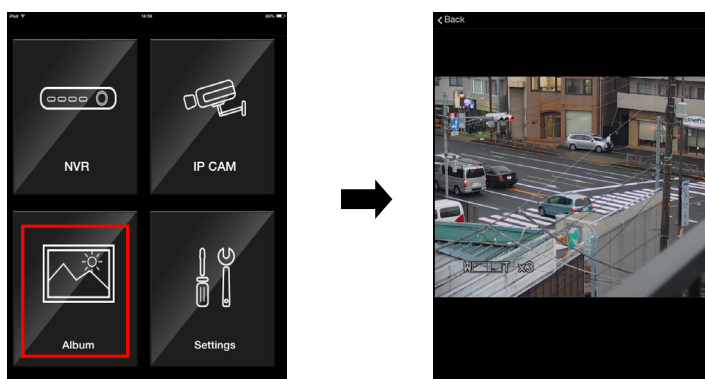
b)日時再生

NVRに録画されたデータを日時再生するには、ライブ画面右下のボタンをタップします。

次に、再生する日時にセットし、▶ ボタンをタップすると再生を開始します。(図W)

図W

2-6.アルバム

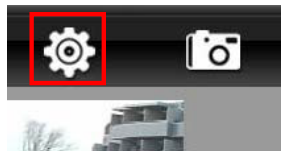
アルバムボタンをタップすると、スナップショットでキャプチャした画像を閲覧することができます。(図X)

画像を切替えるときは、画面をフリックします。

図X

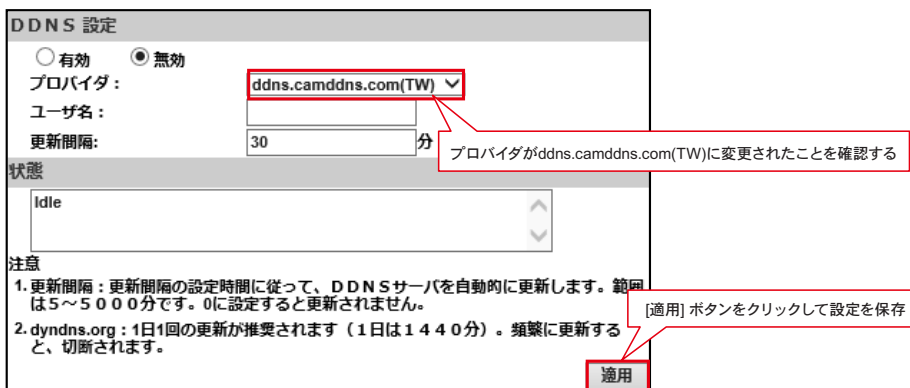
3. NVRに録画するための設定

この章では、NVRに接続するために最低限必要な設定について説明します。

3.1. DDNS設定

本設定は、グローバルIPアドレスが固定ではないインターネット回線経由でカメラとNVRを接続し、
ルータのDDNS機能を使用していない場合、必要となります。
LANやグローバルIPアドレス が固定のインターネット回線を使用する場合は、設定は不要です。

1) [設定メニュ-表示ボタン]を
クリックします。

2) [DDNS 設定]を
クリックします。

3) [プロバイダ]を[dyndns.org]から[ddns.camddns.com(TW)]に変更します。

4) プロバイダがddns.camddns.com(TW)に変更されたことを確認し、
ユーザ名を入力後、[適用] ボタンをクリックして設定を保存します。
ドメイン名は、<ユーザ名>ddns.camddns.comとなります。

※ユーザ名は、15文字以内で設定してください。

5) DDNS状態について

① Updating : 更新中です。

② Idle : DDNS機能停止中です。

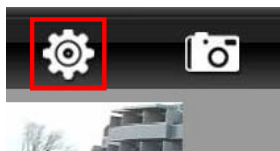
③ DDNSへの登録が正常に完了すると
『http://<username>.ddns.camddns.com: Register successfully.』
と表示されます。

④ Update Failed, the name is already registered. :
ユーザ名が既に使用されています。ユーザ名を変更してください。

⑤ Update Failed, please check your internet connection. :
ネットワーク接続に問題がありますので、確認してください。

3.2.ビデオ設定

本カメラは、PCでのモニタ用及びNVR用に2つのストリーム(ストリーム1、2)を、スマートフォン用に1つのストリーム(3GPP Streaming)を同時に出力することができます。
NVRと接続する場合、カメラのストリーム1は、1画面表示時と録画用の映像として使用され、ストリーム2は、分割画面表示時の映像として使用されます。
初期設定で問題が無い場合は、本設定を行う必要はありません。

※カメラの再起動後、NVRの再起動後及び最初にNVRに接続した場合には、カメラのビデオ設定が初期化されます。カメラのビデオ設定を初期値から変更して使用する場合は、その都度、ビデオ設定を行う必要がありますので、注意してください。

1) [設定メニュー表示ボタン]をクリックします。

2) [ビデオ設定]をクリックします。

ビデオ設定
ビデオシステム NTSC
アナログビデオ出力 自動 (自動：ビデオシステムの設定に従います)
TV Output Focus Bar ON/OFF ○ON ◉OFF
ストリーム1設定
◉基本モード ○高度な設定
解像度 1920x1080
プロファイル High
画質 最高
フレームレート 30 FPS
圧縮形式 H.264
RTSPパス
ex:rtsp://IP_Address:575/ Audio:G.711
ストリーム2設定
○基本モード ◉高度な設定 ○停止
解像度 640x480
プロファイル Baseline
エンコード方式 ◉CBR ○VBR
量子化マトリクス 9
ビットレート 512Kbps
フレームレート 15 FPS
GOPサイズ 1 X FPS GOP = 15
圧縮形式 H.264
RTSPパス v2
ex:rtsp://IP_Address:575/v2 Audio:G.711
3GPP Streaming Setting
○有効 ◉無効
適用

3) [ビデオ設定]画面が表示されます。

3.2.1.ストリーム 1

NVRと接続する場合、ストリーム1は、1画面表示時と録画用の映像として使用されます。
基本モードまたは、アドバンスモードで設定できます。
NVRと接続する場合は、NVRからも解像度、画質及びビデオフレームレートの設定ができます。

(1)基本モードによる設定

① 解像度
選択できる解像度は、下記の 5 種類です。

1920 x 1080(※)、1280 x 720、640 x 480、320 x 240、176 x 144 ※IP-S100PVは1280 x 800。

② プロファイル
圧縮形式でH.264を選択した場合に表示されます。
選択できるプロファイルは、下記の2種類です。

Main、Baseline ※但し、NVRに接続して使用する場合は[Main]に設定してください。

③ 画質
映像の品質を選択できます。
画質を上げると映像は鮮明になりますが、データ量は増えます。
選択できる画質は、下記の5種類です。

最高、高い、標準、中間、低い

④ フレームレート
フレームレートを上げると映像は滑らかに表示されますが、データ量は増えます。
選択できるフレームレートは、下記の10種類です。

30FPS、25FPS、20FPS、15FPS、 10FPS、9FPS、8FPS、7FPS、 6FPS、 5FPS ※FPSは、一秒間に表示されるフレーム数を示します。

⑤ 圧縮形式
画像データを圧縮する方法を選択します。通常は、[H.264]を選択してください。
選択できる圧縮方式は、下記の2種類です。

H.264、JPEG

⑥ RTSP パス
RTSPプロトコルで映像を受信する時のパスを設定します。
通常は[空白]で使用してください。

(2)高度な設定

通常は、[基本モード]による設定を行いますが、詳細に調整したい場合は、[高度な設定]を選択し設定を行います。圧縮形式で[JPEG]を選択した場合は、[基本モード]と同じ設定画面になります。

① 解像度

選択できる解像度は、下記の 5 種類です。

> 1920 x 1080(※)、1280 x 720、640 x 480、320 x 240、176 x 144
> ※IP-S100PVは1280x800。

② プロファイル

圧縮形式でH.264を選択した場合に表示されます。
選択できるプロファイルは、下記の2種類です。

> Main、Baseline
> ※但し、NVRに接続して使用する場合は[Main]に設定してください。

③ エンコード方式

画像データをどのように管理するかを選択します。

CBR： 固定ビットレート。常に同じデータ量で配信します。ネットワーク帯域や録画データ量の管理が容易です。一方で被写体の動きが多くなるにつれ、画質が下がる欠点があります。

[ビットレート]を以下の範囲で選択してください。
ビットレートが大きいほど画質が良くなりますがデータ量は大きくなります。
32kbps ～ 8Mbps ※ 但し、NVRに接続する場合には、4Mbps以下で設定してください。

CVBR： 可変ビットレート。データ量を変化させて配信します。被写体の動きに関わらず、あらかじめ設定された画質を維持することができます。一方でネットワーク帯域や録画データ量の管理が難しくなる欠点があります。

[量子化マトリクス]を以下の範囲で選択してください。
10(高)～1(低)

④ フレームレート

フレームレートを上げると映像は滑らかに表示されますが、データ量は増えます。
選択できるフレームレートは、下記の10種類です。

> 30FPS、25FPS、20FPS、15FPS、
> 10FPS、9FPS、8FPS、7FPS、 6FPS、 5FPS
> ※FPSは、一秒間に表示されるフレーム数を示します。

⑤ GOPサイズ
グループオブピクチャ
同じビデオフレームレート設定でデータ量を調整することができます。
GOPサイズを大きくすると、被写体の動きが少ない環境では特に、データ量を削減できます。
一方、被写体の動きが多い環境では、画質が落ちる場合があります。
選択できるGOPサイズは、下記の3種類です。

1/2 x FPS、 1 x FPS、 2 x FPS ※ここでのFPSは、④で設定したフレーム数となります。

⑥ 圧縮形式
映像データを圧縮する方法を選択します。通常は、[H.264]を選択してください。
[JPEG]を選択した場合は、アドバンスモードは、基本モードと同じになります。

⑦ RTSP パス
RTSPプロトコルで映像を受信する時のパスを設定します。
通常は[空白]で使用してください。

3.2.2.ストリーム 2

NVRと接続する場合、ストリーム2は、分割画面表示時の映像として使用されます。

[基本モード]または、[アドバンスモード]で設定できます。

NVR と接続していない場合のみ[停止]に 設定できます。

(1)基本モードによる設定

① 解像度
選択できる解像度は、下記の 5 種類です。

1920 x 1080(※)、 1280 x 720、 640 x 480、 320 x 240、 176 x 144 ※IP-S100PVは除く。 ※但し、NVRと接続する場合は、640 x 480、 320 x 240、 176 x 144で設定してください。

② プロファイル
圧縮形式でH.264を選択した場合に表示されます。
選択できるプロファイルは、下記の2種類です。

Main、 Baseline ※但し、NVRに接続して使用する場合は[Baseline]に設定してください。

③ 画質
映像の品質を選択できます。画質を上げると映像は鮮明になりますが、データ量は増えます。
選択できる画質は、下記の5種類です。

最高、高い、標準、中間、低い

④ ビデオフレームレート

フレームレートを上げると映像は滑らかに表示されますが、データ量は増えます。
選択できるフレームレートは、下記の10種類です。

30FPS、25FPS、20FPS、15FPS、 10FPS、9FPS、8FPS、7FPS、 6FPS、 5FPS ※カメラによって選択できる値がことなります。 ※FPSは、一秒間に表示されるフレーム数を示します。

⑤ 圧縮形式

画像データを圧縮する方法を選択します。通常は、[H.264]を選択してください。
選択できる圧縮方式は、下記の2種類です。

H.264、JPEG

⑥ RTSP パス

RTSPプロトコルで映像を受信する時のパスを設定します。
通常は[v2]で使用してください。

(2) 高度な設定

通常は、[基本モード]による設定を行いますが、詳細に調整したい場合は、[高度な設定]を選択し設定を行います。圧縮形式で[JPEG]を選択した場合は、[基本モード]と同じ設定画面になります。

① 解像度

選択できる解像度は、下記の5種類です。

1920 x 1080(※)、 1280 x 720、 640 x 480、 320 x 240、 176 x 144 。 ※IP-S100PVは1280x800。 ※但し、NVRと接続する場合は、640 x 480、 320 x 240、 176 x 144で設定してください

② プロファイル

圧縮形式でH.264を選択した場合に表示されます。
選択できるプロファイルは、下記の2種類です。

Main、 Baseline ※但し、NVRに接続して使用する場合は[Baseline]に設定してください。

③ エンコード方式

画像データをどのように管理するかを選択します。

CBR : 固定ビットレート。常に同じデータ量で配信します。ネットワーク帯域や録画データ量の管理が容易です。一方で被写体の動きが多くなるにつれ、画質が下がる欠点があります。

[ビットレート]を以下の範囲で選択してください。
ビットレートが大きいほど画質が良くなりますがデータ量は大きくなります。

32kbps 〜 8Mbps ※ 但し、NVRに接続する場合には、512kbps以下で設定してください。

CVBR： 可変ビットレート。データ量を変化させて配信します。被写体の動きに関わらず、あらかじめ設定された画質を維持することができます。一方でネットワーク帯域や録画データ量の管理が難しくなる欠点があります。

[量子化マトリクス]を以下の範囲で選択してください。

10（高）〜1（低）

④ フレームレート

フレームレートを上げると映像は滑らかに表示されますが、データ量は増えます。
選択できるフレームレートは、下記の10種類です。

30FPS、25FPS、20FPS、15FPS、 10FPS、9FPS、8FPS、7FPS、 6FPS、 5FPS ※カメラによって選択できる値がことなります。 ※FPSは、一秒間に表示されるフレーム数を示します。

⑤ GOPサイズ

グループオブピクチャ
同じビデオフレームレート設定でデータ量を調整することができます。
GOPサイズを大きくすると、被写体の動きが少ない環境では特に、データ量を削減できます。
一方、被写体の動きが多い環境では、画質が落ちる場合があります。
選択できるGOPサイズは、下記の3種類です。

1/2 x FPS、 1 x FPS、 2 x FPS ※ここでのFPSは、④で設定したフレーム数となります。

⑥ 圧縮形式

映像データを圧縮する方法を選択します。通常は、[H.264]を選択してください。
[JPEG]を選択した場合は、アドバンスモードは、基本モードと同じになります。

⑦ RTSP パス

RTSPプロトコルで映像を受信する時のパスを設定します。
通常は[v2]で使用してください。

3.2.3. 3GPPストリーム

iPhone、iPad及びAndroid端末などの第3世代(3G)移動体通信端末用のストリームになります。基本モードでの設定及び無効にすることができます。
※NVRと接続する場合は、[無効]に設定してもNVR経由で上記端末からモニタできます。

(1)基本モードによる設定

① 解像度
選択できる解像度は、下記の 3 種類です。

640 x 480、 320 x 240、 176 x 144

② ビットレート
画像データの転送速度を設定します。

32K bps ～ 1M bps

③ フレームレート
フレームレートを選択します。
フレームレートを上げると映像は滑らかに表示されますが、データ量は増えます。

15FPS、14FPS、13FPS、12FPS、11FPS、10FPS、9FPS、 8FPS、7FPS、6FPS、5FPS、4FPS、3FPS ※FPSは、一秒間に表示されるフレーム数を示します。

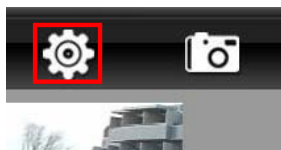
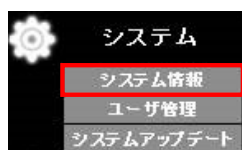
④ RTSP パス
RTSPプロトコルで映像を受信する時のパスを設定します。
通常は[空白]で使用してください。

4. IPカメラ設定

この章では、システム設定について説明します。工場出荷時設定で問題が無い場合は、本設定を行う必要はありません。

4.1. システム

この項目では、システム情報、OSD設定及び時刻設定を行います。

4.1.1. システム情報

1) [設定メニュー表示ボタン]を
クリックします。

2) [システム]の設定する項目を
クリックします。

(A)システム情報

① MACアドレス
カメラのMACアドレスを表示しています。カメラ毎に固有のもので変更できません。

② カメラ名
カメラ名を設定できます。NVRにカメラを登録する際にカメラ名として表示されます。

③ LED表示 (IP-H700Pは除く)
カメラ前面にあるLEDの点灯をON/OFFすることができます。

④ 言語
工場出荷時に[Japanese](日本語)に設定してありますので、変更の必要はありません。

(B) OSD設定

画面に表示される情報の設定を行います。時間やテキストを表示する事ができます。
タイムスタンプは[無効]に設定しても NVR で録画する場合には、時間情報を得る事ができます。

① タイムスタンプ

日時表示を画面のどの位置に表示するか設定できます。

有効 ： タイムスタンプを表示します。
無効 ： タイムスタンプを表示しません。

② 位置

左上、右上、左下、右下から選択できます。

③ テキスト

画面の左上にテキストを表示することができます。

有効 ： テキストを表示します。
無効 ： テキストを表示しません。
テキスト編集 ： 表示するテキストの内容やフォントを編集することができます。

a) テキスト ： 表示する文字を入力します。
b) サイズ ： 表示する文字の大きさを下記5種類から選択します。
12、16、20、24、28
c) 透過率 ： 表示する文字の透過率を下記5種類から選択します。
0%、25%、50%、75%、100%

(C)時刻設定

カメラの日時設定を行います。日時更新の設定も本項目で設定できます。
設定を反映させるには、[適用]ボタンをクリックします。

① サーバ時間
現在のカメラ日時を表示します。

② 日付表示形式
日時の表示形式を選択することができます。
Y:年、M:月、D:日 を示します。

③ タイムゾーン
タイムゾーンを選択します。
出荷時にGMT+9:00(日本)に設定しているので変更は不要です。

④ サマータイム有効
本項目にチェックを入れるとサマータイムが有効になります。
出荷時の設定では、無効(チェックしていない状態)です。無効のまま使用してください。

⑤ NTP
NTP(ネットワーク・タイム・プロトコル)を使用してカメラの日時を自動的に更新する場合に使用します。※本設定はカメラがインターネットに接続できない環境下では使用できません。

1) NTP サーバ
NTP サーバ名を入力します。ntp.nict.jp と入力してください。

2) 更新間隔
NTP サーバにアクセスし日時を更新する間隔を設定します。

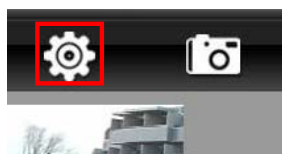
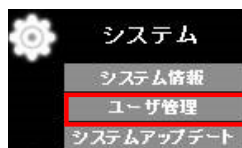
3) 時間補正
手動で現在の時刻からの補正を分単位で設定します。

⑥ PC 時刻に同期
カメラの時刻を設定をおこなっているPC の時刻に同期させます。

⑦ 手動
カメラの時刻を手動で設定します。

⑧ 日付と時間を今のままにします。
カメラの時刻編集を行いません。

4.1.2. ユーザ管理

本項目では、カメラへのログイン方法、ユーザ管理の設定を行います。

1) [設定メニュー表示ボタン]を
クリックします。

2) [ユーザ管理]をクリックします。

(A)匿名(Anonymous)ユーザログイン

カメラにIE 経由でログインする際に、ユーザ名とパスワードによるセキュリティを有効にするか、無効にするかを選択します。[適用]ボタンをクリックすることにより、設定が有効になります。

有効 ： ユーザ名とパスワードなしでカメラにログインすることができます。
無効 ： カメラへログインするには、ユーザ名とパスワードの入力が必要となります。

※セキュリティの観点から、[無効]での使用を推奨します。

(B)ユーザ追加

カメラにログインできるユーザを追加します。
工場出荷時には、ユーザ名[admin]が登録されています。設定を行い、[追加]をクリックするとユーザが追加されます。

① ユーザ名
カメラにログインする際のユーザ名を設定します。

②パスワード
カメラにログインする際のパスワードを設定します。

③パスワード(確認)
パスワード再確認のため、②で設定したパスワードを再入力します。

次のページへ

(C)ユーザリスト

登録したユーザは、ユーザリストに表示されます。ユーザ名やパスワードの修正やユーザの削除を行えます。

ユーザリスト

ユーザ名	グループ	修正	削除
admin	Administrator	Edit	------
test	Guest	Edit	Remove

① ユーザ名

登録されているユーザ名を表示します。

② グループ

[Administrator]と[Guest]の2 種類があります。
[Administrator]グループのユーザはカメラ設定を行えますが、[Guest]グループのユーザは、設定を行えません。
追加できるユーザは、[Guest]グループのユーザのみです。

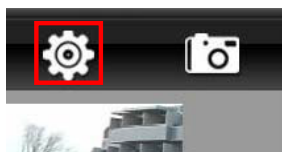
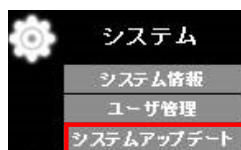
③ 修正

ユーザ名やパスワードを修正する時に[Edit]をクリックして編集します。

④ 削除

ユーザを削除するときに、[Remove]をクリックします。

4.1.3. システム更新

本項目では、ファームウェア更新、システム再起動、工場出荷時設定及び設定管理を行います。

1) [設定メニュー表示ボタン]をクリックします。

2) [システムアップデート]をクリックします。

(A) ファームウェア更新

現在のファームウェアバージョンの確認と新バージョンへの更新が行えます。

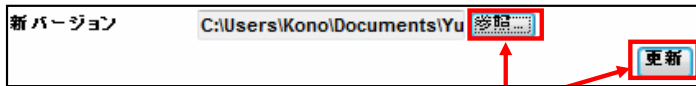
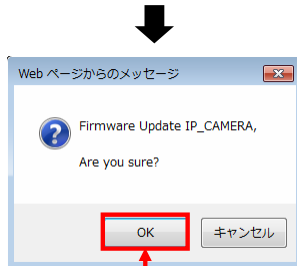
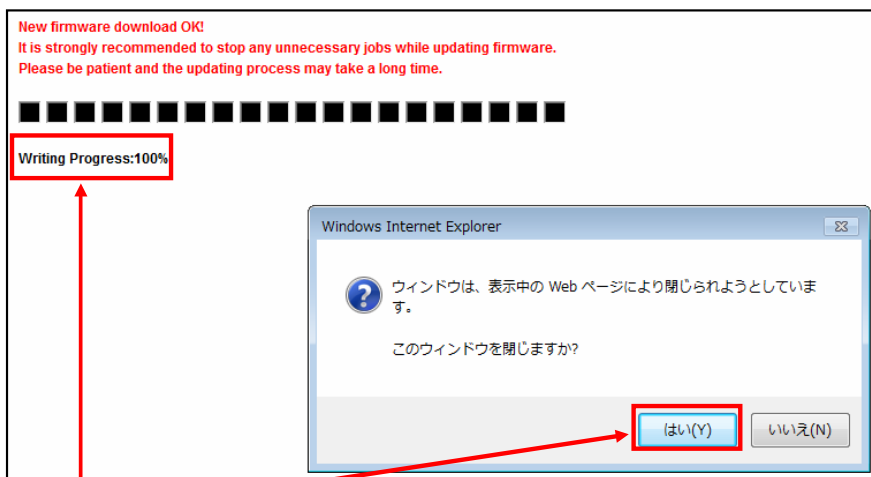
ファームウェア更新

①→現バージョン　VE1.0.20.9_Y
②→新バージョン　[参照...]
[更新]

① 現バージョン

現在のファームウェアバージョンを表示しています。

② 新バージョン

次の手順にて新バージョンに更新します。

1) [参照]をクリックし、新バージョンのファームウェアを選択し、[更新]をクリックします。

2) [OK]をクリックし、更新を開始します。

3) [Writing Progress:100%]と表示されていることを確認し、[はい]をクリックします。

(B)システム再起動

システムを再起動します。[開始]ボタンをクリックするとシステム再起動が始まります。
※NVR に接続している場合、カメラを再起動中はビデオロスが発生します。

(C)工場出荷時設定

設定を工場出荷時設定に戻します。[開始]ボタンをクリックすると工場出荷時モードに設定されます。
※NVR に接続している場合、カメラを工場出荷時設定中はビデオロスが発生します。
※工場出荷時設定後は、OSD 設定や時刻設定を行う必要があります。

(D)設定管理

現在の設定を保存したり、以前の設定を読み込んだりすることができます。

① 設定ファイル保存

現在の設定を保存します。

1) [ここ]にマウスを合わせて右クリックします。

2) 表示されたポップアップの[対象をファイルに保存]をクリックし、保存場所を選択し、保存します。生成されるファイル名は、[Settings]になります。

② 設定ファイル読込

以前保存した設定ファイルを読み込みます。

1) [参照]をクリックし、[Setting]ファイルを選択し、[更新]をクリックします。

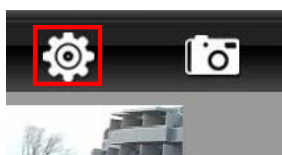
2) [OK]をクリックし、設定の読込みを開始します。

3) 上記画面が表示され、設定の読み込みが終了したら、[index.html]をクリックして、ライブ画面に戻ります。

4.2. ネットワーク

本章では、カメラのネットワークに関する設定を行います。
カメラをNVR と同じLAN 内で接続する場合は、NVR からカメラのIP 設定が行えるため、
ここで設定する必要はありません。

4.2.1. IP設定

カメラとNVR をインターネット経由で接続する場合は、NVR からカメラのIP設定が行えないので、
変更が必要な場合は、この項目で設定します。設定を変更後は[適用]ボタンをクリックし、設定を適用します。
※ ここでの設定ミスにより、クライアントPC からカメラに接続できなくなった場合は、2.3項を参照し再度IP設定を行ってください。

1) [設定メニュ-表示ボタン]を
クリックします。

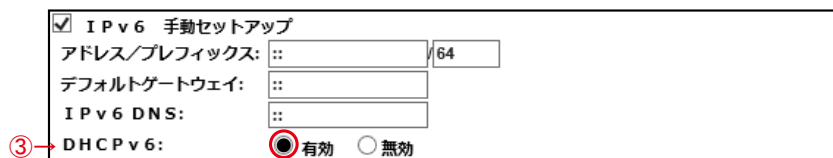
2) [IP設定]の項目をクリックします。

(A)IP設定

① DHCP
カメラと同じLAN 内にDHCP サーバが有り、そのサーバからIP アドレスを取得する場合に選択します。
※IP アドレスが変化する場合があるので注意してください。

② スタティック
IP アドレスを固定で設定します。
IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNS0 及びDNS1 をカメラを接続している
ネットワーク環境に合わせて設定します。
※上記値は例ですので、環境に合わせて設定してください。

(B)IPv6設定

IPv6 は現在主流のIPv4 より大きいアドレス空間を持つシステムです。

① IPv6

IPv6 システムの有効、無効を設定できます。
チェックを入れると有効になります。

② IPv6 手動セットアップ

IPv6 の設定を手動で設定します。
チェックを入れると有効になりますので、アドレス、デフォルトゲートウェイ、IPv6 DNS を入力します。

③ DHCPv6

DHCP 機能を有効にするとIP 設定を自動取得できます。

(C)ポート設定

ビデオ伝送するポートおよびHTTPSポートを設定します。

① HTTPポート

ビデオ伝送の際に使用するHTTPポートを設定します。

② HTTPSポート

HTTPSでビデオ伝送する際に使用するポートを設定します。

(D)UPnP設定

UPnP(ユニバーサル プラグ アンド プレイ)の設定を行うことができます。

UPnP		
①→ UPnP:	◉有効	○無効
②→ ポートフォワーディング:	○有効	◉無効
外部HTTPポート:	75	
外部HTTPSポート:	475	
外部RTSPポート:	575	

① UPnP

同じLAN 内にあるPC でUPnP が有効になっている場合、この項目を[有効]に設定すると
PC で自動的に検出され [ネットワーク]内に新しいアイコンが表示されます。

② UPnP ポートフォワーディング

カメラがUPnP 機能が有効なルータのLAN 側に接続されている時、この項目を[有効]に
設定するとルータの静的IP マスカレード設定を自動で行うことができます。
設定されるポートは、それぞれ、外部HTTP ポート、外部HTTPS ポート及び外部RTSP
ポートで設定した値になります。

(E)RTSPサーバ設定

NVR やRTSP プロトコルをサポートしているプレーヤでRTSP プロトコルのビデオストリーミングを受信
することができます。

RTSPサーバ設定			
①→ RTSPサーバ:	◉有効	○無効	
②→ RTSP認証:	Disable		
③→ RTSPポート:	554		
④→ RTP開始ポート:	5000		[1024..9997]
⑤→ RTP終了ポート:	9000		[1027..10000]

① RTSP サーバ

カメラのRTSP サーバ機能の有効、無効を設定できます。

② RTSP 認証

RTSP 経由でのカメラへの接続に対する認証の設定を行います。RTSP を受信する
プレーヤの認証形式に合わせて設定します。

Disable : ユーザ名やパスワードによる認証なし。
Basic : ユーザ名やパスワードによる認証あり。
Digest :ユーザ名やパスワードによる認証あり。Basic よりセキュリティが高い

③ RTSP ポート

RTSP による伝送に使用するポート番号を設定します。

④ RTP 開始ポート

RTSP による伝送で使用するUDP の開始ポート番号を設定できます。
[1024..9997]の範囲から選択してください。

⑤ RTP 終了ポート

RTSP による伝送で使用するUDP の終了ポート番号を設定できます。
[1027..10000]の範囲から選択してください。

（F）マルチキャスト設定

マルチキャストはネットワーク帯域を保護する記述です。この機能は、カメラから送られたデータを何人かのユーザで共有することを許可します。
ストリーム1 とストリーム2 用の設定があります。

■ストリーム1に対する設定

マルチキャスト設定		
ストリーム1		
①→IPアドレス:	234.5.6.78	[224.3.1.0 ~ 239.255.255.255]
②→ポート:	6000	[1 ~ 65535]
③→TTL:	15	[1 ~ 255]
ストリーム2		
④→IPアドレス:	234.5.6.79	[224.3.1.0 ~ 239.255.255.255]
⑤→ポート:	6001	[1 ~ 65535]
⑥→TTL:	15	[1 ~ 255]

① IPアドレス
マルチキャストを使用する際のIP アドレスとポート番号を設定します。
[224.3.1.0～239.255.255.255]の範囲から選択してください。

② ポート
マルチキャストを使用する際のポート番号を設定します。
[1～65535]の範囲から選択してください。

③ TTL
この値が[1～255]の範囲から選択してください。

■ストリーム2に対する設定

④ IPアドレス
マルチキャストを使用する際のIP アドレスとポート番号を設定します。
[224.3.1.0～239.255.255.255]の範囲から選択してください。

⑤ ポート
マルチキャストを使用する際のポート番号を設定します。
[1～65535]の範囲から選択してください。

⑥ TTL
この値が[1～255]の範囲から選択してください。

(G)ONVIF

ネットワークカメラ製品のインターフェースの規格標準化フォーラムに対応する設定です。
弊社NVR に接続する場合には、設定不要です。
ONVIF で接続する場合には、映像は、RTSP により伝送されるので、カメラのRTSP サーバ機能を有効にしてください。
すべてのONVIF 製品との接続を保証するものではありません。

ONVIF
①→ONVIF: v2.20 v1.01 無効
セキュリティ: 有効 無効
②→RTSPキープアライブ: 有効 無効

① ONVIF

対向装置のONVIF バージョンを選択します。

② RTSP キープアライブ

この機能が[有効]の場合は、カメラから定期的にONVIF 経由でアクセスしているユーザのチェックを行います。接続が失敗した場合、カメラは映像配信を停止します。

(H)Bonjour

ウェブブラウザのSafari でサポートされているBonjour 機能の有効、無効を設定できます。
※Safari では、設定画面へのアクセスはできますが、ライブ画面表示はできません。

① Bonjour

有効、無効を選択します。

② Bonjour 名

Bonjour で表示される名称を記入します。

(I)LLTD

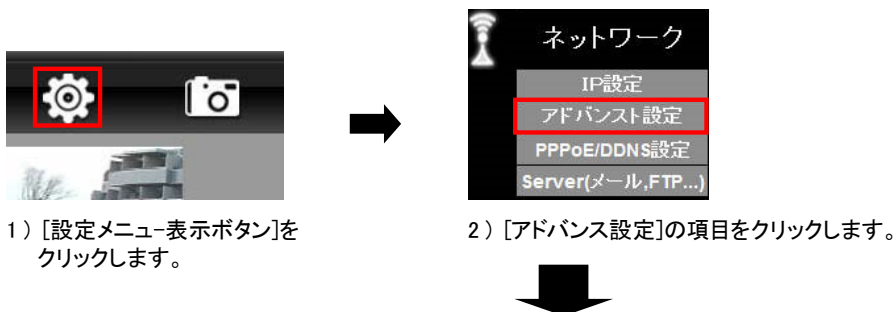
Windows Vista 及び7 がインストールされているPC でネットワーク構成を検出し、PC と機器の接続状況を表示する機能に対応することができます。
[有効]に設定するとPC の[フルマップの表示]に本カメラが表示されます。
※Window8 では上記表示機能が廃止されたため、機能しません。

LLTD (Link Layer Topology Discovery)
LLTD: 有効 無効

4.2.2. 高度な設定

HTTPS、SNMP、アクセスリスト、QoS/DSCP及びIEEE802.1xの設定が行えます。

1）[設定メニュ−表示ボタン]を
クリックします。

2）[アドバンス設定]の項目をクリックします。

（A）HTTPS

HTTPSを使用するとインターネットでのデータ伝送が安全に行えます。
※使用にあたっては、事前にVeriSign社などのSSL証明書発行機関への登録が必要です。

① 生成された要求情報
本設定を行う前に[受付済証明書]を登録しておく必要があります。

1）[接続タイプ]で[HTTP]を選択します。

2）[生成された要求情報]の[削除]をクリックします。

3）［受付済証明書]の登録が完了して
いる場合は、[OK]をクリックします。

4）[生成された要求]で各項目を入力し
[更新]をクリックします。

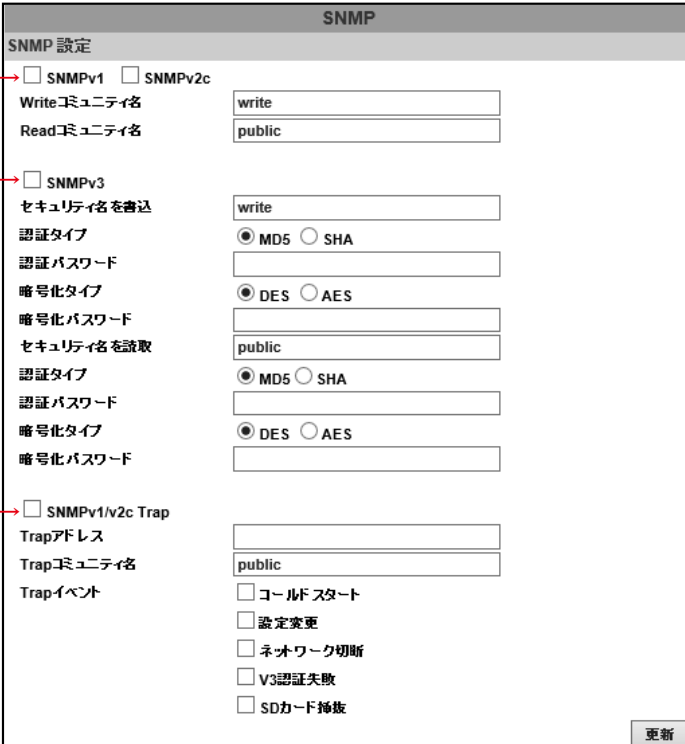
② 受付済証明書

1）[接続タイプ]で[Http]を選択します。

2）[生成された要求情報]の[削除]をクリックします。

3）[OK]をクリックします。

4）署名証明書が有る場合は[署名証明書を受付]で
[参照]をクリックし証明書ファイルを選択し、[更新]を
クリックします。
自己署名証明書を用いる場合は、[自己証明書を作成]で
各項目を記入し、[更新]をクリックします。

③ 接続タイプ

カメラへの接続タイプを選択します。

接続タイプ

Http

Http	:	HTTPのみでの接続となります。HTTP の設定を行う際には、この設定を選択してください。
Https	:	HTTPSのみでの接続となります。 ※ HTTPでの接続はできなくなりますので、注意してください。
Http& Https	:	HTTP及びHTTPSでの接続ができます。

（B）SNMP

SNMP はネットワークに接続された装置を管理する機能です。
SNMP でカメラを管理するためには、事前にMIB ブラウザのようなツールを用意する必要があります。

① SNMPv1 とSNMPv2c

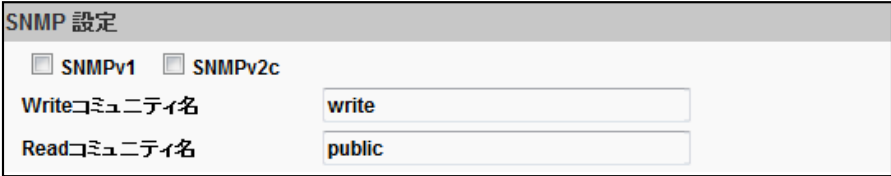
SNMP 設定	
☐ SNMPv1 ☐ SNMPv2c	
Writeコミュニティ名	write
Readコミュニティ名	public

使用するSNMP のバージョンをSNMPv1 又はSNMPv2c から選択しチェックします。そして、
書き込みと読み込み用のWrite コミュニティ名と読み込み用のRead コミュニティ名を記載します。
Read コミュニティ名を使用しているユーザは、カメラの設定を変更できません。
コミュニティ名は、SNMPv1 または、SNMPv2c の認証パスワードのようなものです。

② SNMPv3

SNMPv3 を使用する場合は、[SNMPv3]をチェックします。SNMPv3 は、認証と暗号化がサポートされており、使用する際のセキュリティが高くなっています。
カメラにアクセスするために、セキュリティ名だけでなく、認証パスワードも設定する必要があります。

☐ SNMPv3	
セキュリティ名を書込	write
認証タイプ	◉ MD5 ○ SHA
認証パスワード	
暗号化タイプ	◉ DES ○ AES
暗号化パスワード	
セキュリティ名を読取	public
認証タイプ	◉ MD5 ○ SHA
認証パスワード	
暗号化タイプ	◉ DES ○ AES
暗号化パスワード	

③ SNMPv1/SNMPv2c Trap

☐ SNMPv1/v2c Trap	
Trapアドレス	
Trapコミュニティ名	public
Trapイベント	☐ コールドスタート ☐ 設定変更 ☐ ネットワーク切断 ☐ V3認証失敗 ☐ SDカード挿抜
	更新

Trap は、管理ソフトからの定期的なポーリングを待つ代わりに、自ら管理ソフトにメッセージを送信する機能です。
メッセージの送付先である[Trap アドレス]に、管理ソフトを起動しているPC のIP アドレスを入力し、通知したい[Trap イベント]にチェックを入れます。
[Trap イベント]の内容は以下の通りです。

1) コールドスタート
カメラが起動したり、再起動したりしたことを示します。

2) 設定変更
SNMP 設定が変更されたことを示します。

3) ネットワーク切断
ネットワーク接続が切断されたことを示します。ネットワークが復旧した後に、メッセージが送信されます。

4) V3 認証失敗
SNMPv3 を使用するユーザが認証失敗したことを示します。

5) SD カード挿抜
カメラにSD カードが挿入、または、抜かれたことを示します。

（C）アクセスリスト

IPアクセスリスト

IPアドレスフィルタ設定

IPアドレスフィルタ有効

IPv4 設定

追加　許可　拒否

単一指定　アドレス

IPv4リスト

No.	IPアドレス	フィルタ	アクション
1			削除
2			削除
3			削除
4			削除
5			削除
6			削除
7			削除
8			削除
9			削除
10			削除

管理者IPアドレスにこの端末へのアクセスを常時許可

管理者IPアドレス

更新

カメラにアクセスできるIP アドレスを設定できます。

[IPアドレスフィルタ有効]にチェックを入れると本機能が有効になります。

フィルタは、[許可]か[拒否]かを選択できます。アドレスは、[単一指定]（例: 192.168.0.100）や[範囲指定]（例:192.168.0.100−192.168.0.150）で指定することができます。

[追加]ボタンをクリックすると[IPv4 リスト]に加えられフィルタされます。

[許可]と[拒否]で設定したアドレスが重なっている場合、[IPv4 リスト]の上位にある設定が優先されます。

[管理者IP アドレスにこの端末へのアクセスを常時許可]にチェックを入れ、[管理者IP アドレス]に管理者のIP アドレスを入力すると管理者のPC からは、フィルタの設定に依らず、常時アクセスできます。

設定が終了後、[更新]ボタンをクリックして、設定を保存します。

(D)QoS/DSCP

QoS/DSCP
QoS/DSCP 設定
QoS/DSCP 有効
ライブストリーム 0 (0~63)
イベント／アラーム 0 (0~63)
管理 0 (0~63)
更新

DSCP は、ネットワーク上のトラフィックを分類および管理し、通信品質を確保する機能です。
DSCP 設定は、データを分類するために、IP ヘッダ内に6 ビットのデータとして格納されています。
[ライブストリーム]、[イベント/アラーム]及び[管理]で設定する[0～63]の値は、ネットワーク帯域の分割比を表します。

例1 : [ライブストリーム]を5、[イベント/アラーム]を10、[管理]を20 で設定した場合、
ネットワーク帯域は、5:10:20 で割り振られます。

例2: [ライブストリーム]を0、[イベント/アラーム]を0、[管理]を0 で設定した場合、
ネットワーク帯域は、1/3 ずつ等しく割り振られます。

例3: [ライブストリーム]を63、[イベント/アラーム]を63、[管理]を63 で設定した場合、
ネットワーク帯域は、1/3 ずつ等しく割り振られます。

[ライブストリーム]、[イベント/アラーム]及び[管理]で制御されるプロトコルを以下に示します。

1) ライブストリーム(ビデオとオーディオ) : RTP / RTSP

2) イベント/アラーム : FTP / SMTP / SAMBA / SIP

3) 管理 : HTTP / HTTPS / SNMP

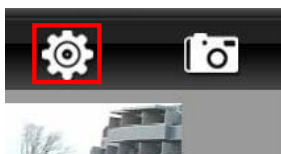
※[管理]のデータには、IE 経由で表示したメニュー画面のデータだけでなく、IE でのライブ表示やNVRでの表示、記録に使用されるデータも含まれていますので、割合を大きく取るようにしてください。

(E)IEEE 802.1x

IEEE 802.1x/EAP-TLS
IEEE 802.1x 設定
IEEE 802.1x 有効
EAPoL バージョン v1 v2
識別
秘密鍵パスワード
更新
CA証明書 参照... 更新
状態 削除
クライアント証明書 参照... 更新
状態 削除
クライアント秘密鍵 参照... 更新
状態 削除

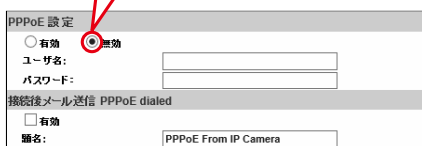
IEEE802.1x は、LAN 接続時に使用する認証方式です。あらかじめ決められた機器以外がネットワーク内に接続できないように認証によって接続を規制します。
認証サーバやスイッチングハブが対応しているEAPoL のバージョンを確認して[EAPoLバージョン]を選択してください。カメラはEAP-TLS 方式をサポートしています。認証機関により発行されたID、パスワードを入力し[更新]をクリックしてください。

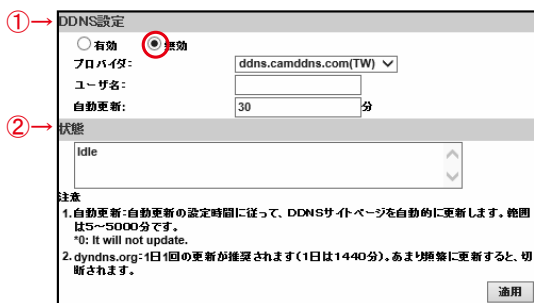
4.2.3. PPPoE/DDNS設定

PPPoE とDDNS の設定をおこないます。

1) [設定メニュ-表示ボタン]を
　クリックします。

2) [PPPoE/DDN設定]の項目をクリックします。

(A)PPPoE

本設定は使用しません。[無効]から変更しないでください。

(B)DDNS

ダイナミックDNS サービスをサポートしています。同じLAN 内にあるNVR と接続して使用し、NVRでDDNSを使用している場合は、カメラのDDNS は[無効]に設定したまま使用してください。

① DDNS設定

[有効] を選択するとDDNS サービスが有効になります。[プロバイダ] は[ddns.camddns.com(TW)]に変更して使用してください。[自動更新]は[30 分]のまま使用してください。
設定終了後、[適用]ボタンをクリックするとDDNSサービスが開始されます。

② 状態

表示されるログの意味を以下に示します。

1)Updating　:　設定情報を更新しています。

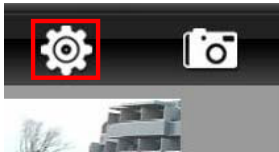
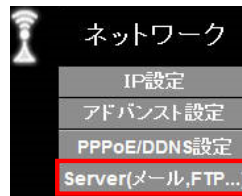
2)Idel　:　サービスを停止しています。

3)DDNS registration successful, can now log by http://<username>.ddns.camddns.com :
　DDNS サーバへの登録が成功しました。

4)Update Failed, the name is already registered :
　設定したユーザ名が既に使用されています。ユーザ名を変更してください。

5)Update Failed, please check your internet cnnection :
　ネットワーク接続に問題があります。

4.2.4. サーバ設定

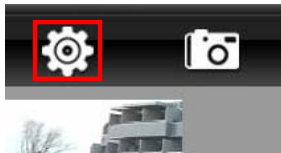
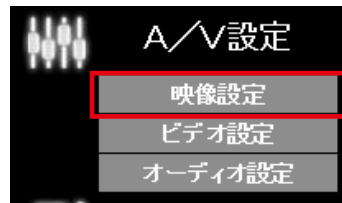
イベント、静止画キャプチャスケジュール及びアラーム入力が発生した場合のE メール、FTP 及びSAMBA の設定を行います。

1）[設定メニュー表示ボタン]をクリックします。

2）[Server（メール, FTP…)]の項目をクリックします。

（A）メール設定

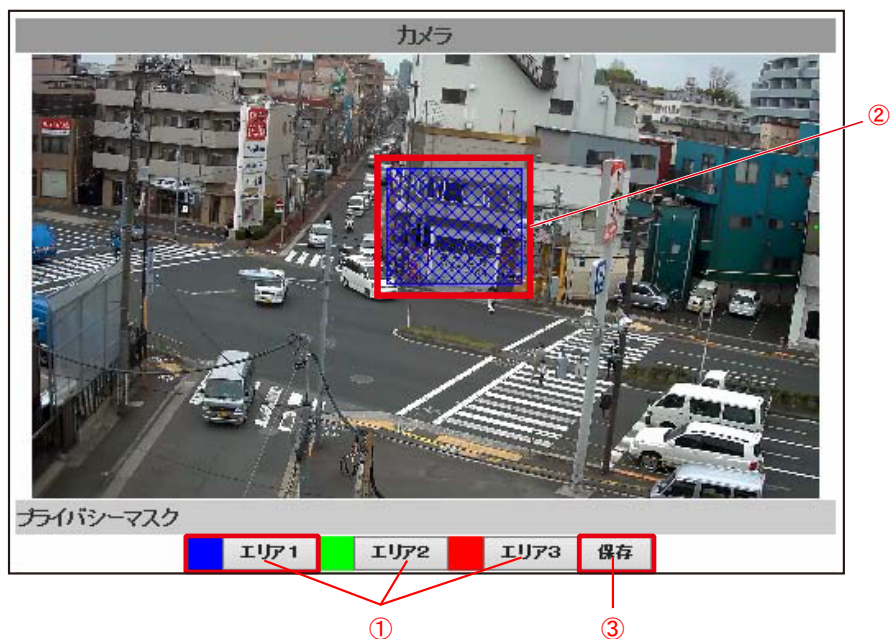
使用するメールのサーバアドレスやアカウント情報を設定します。
設定終了後、[適用]ボタンをクリックして設定を保存します。
[テスト]ボタンをクリックすることにより、メールサーバとの接続を試験できます。
[OK]とメッセージが表示されれば、メールサーバとの接続は正常です。テストメールは、宛先メールのアドレスに送信されます。
HTTPS を使用するとインターネットでのデータ伝送が安全に行えます。
※使用にあたっては、事前にVeriSign 社などのSSL 証明書発行機関への登録が必要です。

4.3. A/V

4.3.1 映像設定

プライバシーエリアやカメラ画像に関する設定を行います。

1）[設定メニュ-表示ボタン]を
クリックします。

2）[映像設定]の項目をクリックします。

（A）プライバシーマスクの設定

プライバシー機能は、監視中指定されたエリアにマスクをかけることによりプライバシーを守ることが出来ます。プライバシーマスクを設定した箇所は、画面上表示されることなく、記録されることもありません。プライバシーマスクは最大3つまで指定することが出来ます。

設定方法

① エリア1～3 のどれかを選びます。
② 画面上で、プライバシーマスクを設定したい箇所を、マウスなどで選択します。
③ 保存をクリックします。
④ 更に、設定を継続する場合は、別のエリア番号を選択し、②、③を実行します。
　設定を解除する場合は、解除したいエリア番号を選択し、そのまま保存をクリックします。

(B)映像の設定

カメラ画像関連の明るさやデイ/ナイトなどの設定を行います。

(① 明度: -4 〜 4

画像の明るさについて設定します。数字が大きいほど明るい画像となります。

② コントラスト : -4 〜 4

数字が大きいほど、明るい部分と暗い部分との明暗の差が明確になります。

③ 色相 : -4 〜 4

画像の色相の設定です。数字が大きいほど、赤味が強く、小さいほど青味が強くなります。

④ 鮮明度: -4 〜 4

画像の見た目の解像感の設定です。数字が大きいほど輪郭が強調され細かい部分が鮮明に表示されますが、画像によってはノイズが強調される場合があります。

⑤D-WDR : Off, 1 〜 8

画面上に明るい箇所と暗い箇所がある場合、明るい部分や暗い部分が見えにくくなる場合がありますが、これを見やすい画像に改善する機能です。
この機能により、暗い箇所を明るく、明るい箇所を暗くして画面全体がちょうど良い明るさの画像となる様、調整されます。逆光の多い場所などで効果を発揮します。
設定値が大きいほど、この効果が大きくなります。

⑥ デジタルノイズリダクション: Off,1〜9

映像信号に混在するノイズを軽減する設定です。

⑦ 自動電子シャッタ: 屋外,屋内,(DC駆動),1/30,1/50,1/60, 1/100,1/125,1/250,1/500,1/1000

シャッタの速度を設定します。カメラの設置場所で設定するか、固定のスピードで設定することができます。
屋外、又は屋内に設定した時には、カメラが自動的に最適な値に設定します。また、この場合、次の行にナイトモードでのシャッタスピード値(1/30,1/15,1/10,1/5)が設定できます。
固定スピードでの設定は、速く動く被写体を撮影する場合に有効です。
DC駆動の設定は蛍光灯の室内に設置時に選択します。(関東以北でフリッカーが気になる場合)
“DC駆動”選択すると、“調整”が表示され、調整が終了すると横に“調整完了!”が表示されます。

⑧ 彩度 : -4 〜 4

画像の色の濃さについての設定です。数字が大きいほど濃い色となります。

⑨ AGC　8x、16x、24x、32x、48x、64x

画像の明るさとシャープさを保つため、蓄積時間を伸ばして暗くて低いコントラストの被写体を自動的に、検出します。

⑩ 画像の向き
画像を、上下及び左右方向に反転します。
□フリップ ： 上下方向に反転します。
□ミラー ： 左右方向に反転します。

⑪ Day/Night (IP-S100PVは除く)
ライトセンサモード、カラーモード(Day)、白黒モード(Night)、タイムモード
DI 入力に同期

◆ ライトセンサーモード:周囲の明るさに応じて、自動的にデイとナイトを切り換えます。
ライトセンサーモードにすると、以下の設定項目が表示されます。

デイモードへの切換	7 lux (約)	ナイトモードへの切換	3 lux (約)
現在の照度：	19 lux (約)		
デイ/ナイト切換モード	ライトセンサモード		

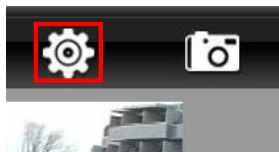
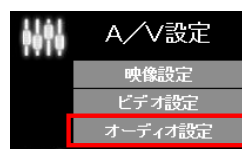
・デイモードへの切替
ナイト→デイの設定で、カメラを白黒フィルタからカラーフィルタへ切替える明るさのレベルを
設定します。
・ナイトモードへの切替
デイ→ナイトの設定で、カメラをカラーフィルタから白黒フィルタへ切替える明るさのレベルを
設定します。
※注意 :上記の設定で、「デイモードへの切替」の設定値は、「ナイトモードへの切替」の
設定値より4以上大きい値を設定して下さい。
・現在の照度
現在の明るさを表示します。

◆ カラーモード(デイ) ： カメラ画面の明るさに関わらず、デイモードに固定されます。

(C) ビデオ設定
3.2 項を参照してください。

4.3.2. オーディオ設定 (IP-S100PVは除く)

オーディオ関連に関する設定を行います。
IP カメラに内蔵されているマイクを使用することで、撮影している周辺の音声を、パソコンで聞くことができます。また、IP カメラに外部スピーカを接続することで、パソコン側のマイクより、IP カメラに対して音声を送ることができます。

① IP カメラからパソコンへの音声通信

1) [設定メニュー表示ボタン]を
クリックします。

2) [オーディオ設定]の項目をクリックします。

次のページへ

(A)システム情報

オーディオ

(A)→ カメラからPC

有効　無効

オーディオタイプ　G.711 (64Kbps)

(B)→ 音量調整

マイク入力:　0

ライン出力:　0

適用

(A) カメラから PC

IPカメラからパソコンへの音声通信の設定です。
「有効」を選択することで、音声通信が開始されます。
通信しない場合は、「無効」を選択してください。
オーディオタイプは、通信の際に使用する音声圧縮の方式を選択します。
以下の3 種類より選択できます。最適な方式を選択してください。

G.726(24Kbps)、G.726(32Kbps)、G.711(64Kbps)

(B) 音量調整

マイク入力、ライン出力の調整を行います。調整値は、それぞれ、-5 ～ 4 です。
数値が大きいほど、音量が大きくなります。
設定後、「適用」を押すことで設定値が保存されます

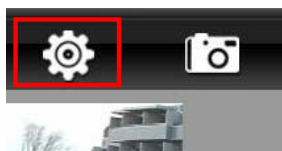
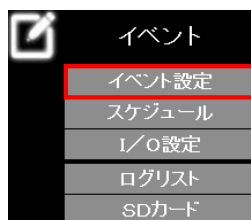
② パソコンからIP カメラへの音声通信

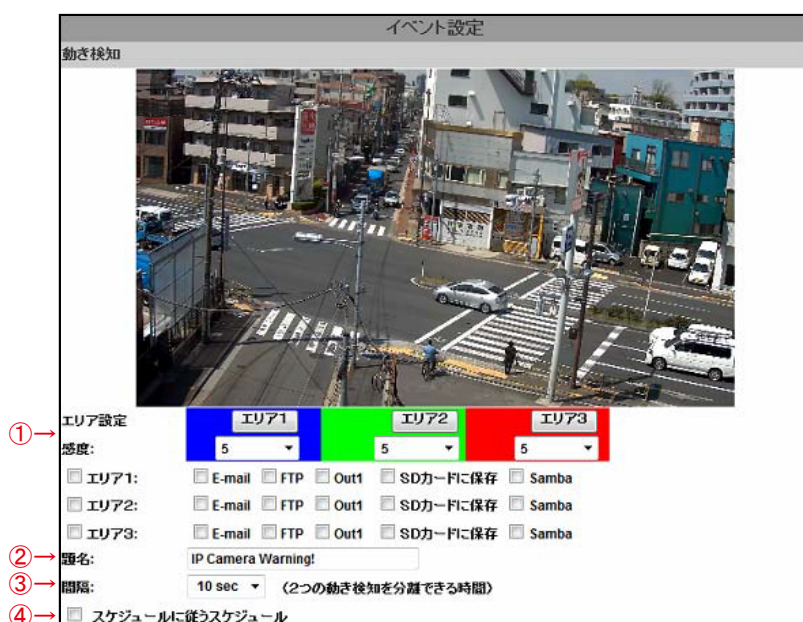
パソコンからIP カメラに対して、音声通信をすることができます。
ブラウザ画面下の「拡声」ボタンを有効にすることで、この機能が開始されます。

(注) SD カードへの記録中に、IP カメラからの音声通信を行った場合、通信が影響を受けて途切れ途切れとなったり、聞きずらい音声になる場合があります。

4.4. イベント

4.4.1. イベント設定

イベントが発生した際のカメラ動作の設定について説明します。

1) [設定メニュー-表示ボタン]を
クリックします。

2) [イベント設定] の項目をクリックします。

(A)動き検知

動き検知を行うエリアを3 箇所設定できます。動きが検出された時、指定されたメールアドレスに動画や静止画を添付して送信したり、カメラのアラーム出力を動作させたり、FTP / SD カード / Samba に動画や静止画を保存することができます。
※SD カードへの保存を有効にした際、1 日に1～2 回程度、カメラが再起動する場合があります。

① エリア設定、感度
エリア1、2、3 ボタンをクリックするとライブ画面上でそれぞれの範囲を設定できます。
感度は[1～10]の範囲から選択します。値が大きくなるほど感度も高くなります。

② 題名
メールが送付される時の件名を設定します。

③ 間隔
イベントを認識する間隔を設定します。
例 ： 10sec(秒)で設定した場合
モーションやアラームが検出された場合、10 秒間は次のモーションやアラームを検知できません。

4) スケジュールに従う

設定したスケジュールによって静止画を送信できます。
[スケジュールに従う]にチェックを入れ、[スケジュール]の部分をクリックすると[スケジュール]が表示され、スケジュールを設定できます。
スケジュール表で選択し、緑色で表示されている曜日の時間帯で動作します。[動作]、静止画をキャプチャする[間隔]及びファイル名を設定してください。

(B)レコードファイル

記録するファイルの形式を選択します。設定できる形式は以下の3 種類です。

AVI ファイル(録画時間設定):
[録画設定]で設定したプリ、ポスト時間のAVI 形式ファイルです。

JPEG ファイル(録画時間設定):
[録画設定]で設定したプリ、ポスト時間のJPEG 形式ファイルです。ビデオ設定でストリーム1の圧縮形式をJPEG で設定している時のみ有効です。

JPEG ファイル(設定間隔ごとに1 ファイル):
[間隔]で設定した時間間隔で作成されるJPEG 形式ファイルです。

(C)録画設定

モーション、I/O などによるアラームが発生した際に、そのアラームの前後何秒間を録画するか設定します。
プレアラームは[0~5 秒]の範囲で、ポストアラームは[0~5、10秒(*)]の範囲で、それぞれ設定できます。(*)IP-S100PVの場合は[0~5秒]。

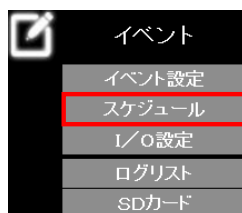
(D)ネットワーク切断

接続していたネットワークが切断された場合、ネットワークが復旧するまで、SD カードに録画する設定です。動画ファイルは、10分毎に1 ファイルずつ生成され、SDカードがフルになると上書きしていきます。

(E)ネットワークIPチェック

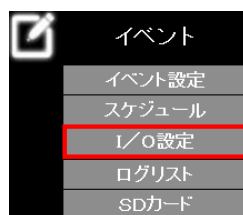
ネットワーク状態の確認に使用するサイトやデバイスのIP アドレスを設定します。指定した間隔にてチェックを行い、接続に失敗した場合には、SDカードに動画を保存します。

4.4.2. スケジュール

1) [設定メニュー表示ボタン]をクリックします。

2) [スケジュール]の項目をクリックします。

動き検知のスケジュールと同じです。スケジュール表で選択し、緑色で表示されている曜日の時間帯で動作します。[動作]、静止画をキャプチャする[間隔]及びファイル名を設定してください。

4.4.3. I/O設定 (IP-S100PVは除く)

1) [設定メニュー表示ボタン]を
クリックします。

2) [I/O設定]の項目をクリックします。

（A）入力設定

入力設定
①→ 入力１　センサ:　N.O
②→ 入力１　動作:　E-mail　FTP　Out1　ＳＤカードに保存　Samba
③→ 題名　GPIO In Detected!
④→ 間隔　10秒
⑤→ スケジュールに従う スケジュール

カメラのアラーム入力でリレーによるトリガを検出した場合、[入力1 動作]で設定した動作を行います。
※カメラのアラーム入力には電圧を印加しないでください。

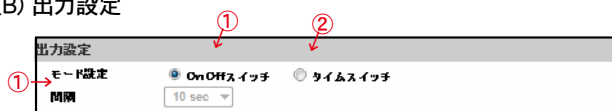
①入力1 センサ
センサのモードを選択します。
N.O ： アラームが発生すると閉じるセンサに適用します。
N.C ： アラームが発生すると開くセンサに適用します。

②入力1 動作
アラームを検知した際の動作を設定します。

③題名
メールが送付される時の件名を設定します。

④間隔
イベントを認識する間隔を設定します。
例 ： 10秒で設定した場合
モーションやアラームが検出された場合、10 秒間は次のモーションやアラームを検知できません。

⑤スケジュールに従う
設定したスケジュールによって静止画を送信できます。
[スケジュールに従う]にチェックを入れ、[スケジュール]の部分をクリックすると[スケジュール]が表示され、スケジュールを設定できます。
スケジュール表で選択し、緑色で表示されている曜日の時間帯で動作します。[動作]、静止画をキャプチャする[間隔]及びファイル名を設定してください。

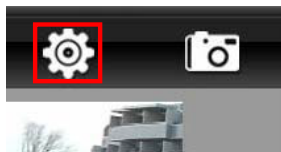
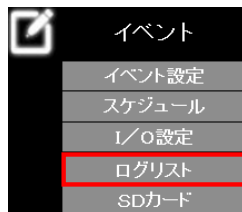
(B) 出力設定

カメラからのアラーム出力設定を行います。
[OnOff スイッチ]と[タイムスイッチ]から選択できます。

①OnOff スイッチ

アラームを検出してから10 秒間、カメラからアラームを出力します。
アラームを途中で止めたい場合は、ライブ画面の[出力接点1]を[OFF]にチェックしてください。

②タイムスイッチ

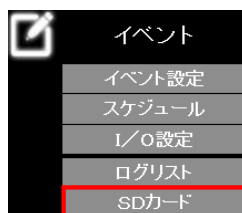
アラームを検出してから[間隔]で設定した時間、カメラからアラームを出力します。
アラームを途中で止めることはできません。

4.4.4. ログリスト

1) [設定メニュー-表示ボタン]を
　クリックします。

2) [ログリスト]の項目をクリックします。

ログリスト	
システムログ	
	ログ
動き検知ログ	
	ログ
I/Oログ	
	ログ
全てのログ	
	ログ

システムログ、動き検知ログ、I/O ログ及び全てのログを表示できます。
システムログとI/O ログは、カメラの電源を落としても消去されません。
[ログ]をクリックするとログを表示できます。
＊IP-S100PVはI/Oログは表示できません。

4.4.5. SDカード

1) [設定メニュ-表示ボタン]を
　クリックします。

2) [SDカード]の項目をクリックします。

SD カードに動画や静止画を保存できます。SD カードへの録画データ保存は、NVR への録画と比較すると信頼性が低いので補助的なものとして使用してください。
※SD カードへの保存を有効にした際、1 日に1～2 回程度、カメラが再起動する場合があります。

(A)再生

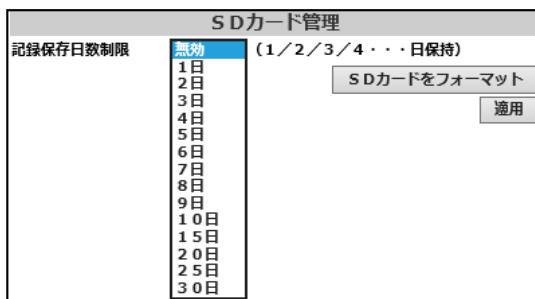
1)再生する日付をクリックします。

2013/04/12 削除

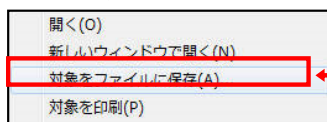
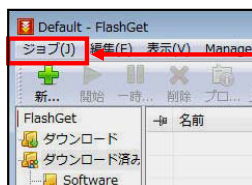
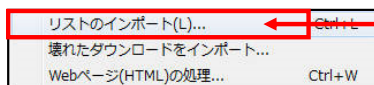
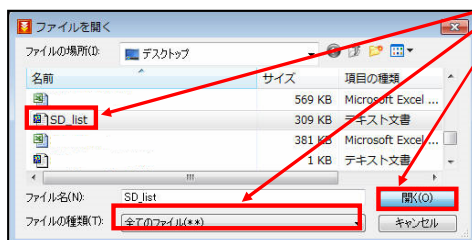
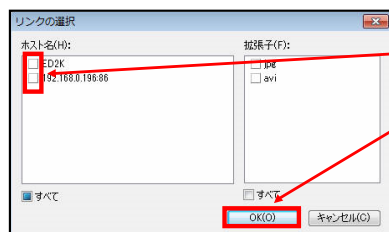
時間	ビデオ	イベント種類	
10 o'clock	10 o'clock	Schedule Snapshot	
11:31:39	113139m.avi	Motion Detection	
11:31:49	113149m.avi	Motion Detection	
11:31:59	113159m.avi	Motion Detection	
11:32:09	113209m.avi	Motion Detection	
11:32:19	113219m.avi	Motion Detection	
11:32:29	113229m.avi	Motion Detection	
11:32:39	113239m.avi	Motion Detection	
11:32:49	113249m.avi	Motion Detection	
11:33:00	113300m.avi	Motion Detection	

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15
16 17 18
Files link daily.

2)再生する時間帯のファイルをクリックすると動画再生または、静止画表示されます。[削除]にチェックを入れ[削除]ボタンをクリックするとチェックを入れたファイルが削除されます。

(B)SDカード管理

[自動削除]は、設定期間を越えたファイルを自動で削除する機能です。
例えば、[1日]に設定すると常に1日分のデータしか保存されません。
[SDカードをフォーマット]をクリックするとSDカードがフォーマットされます。
　※ SDカードをフォーマットすると保存されているデータが、全て消去されますので注意してください。

(C)PCへの録画データダウンロード

SD カードをカメラ本体から抜かずに、PC に録画ファイルをダウンロードできます。
ダウンロードするためには、PC に[FlashGet]というソフトウェアをインストールしておく必要があります。ダウンロード方法を以下に示します。

5. 保証書／テクニカルサポートのご案内

● お問合せ先

株式会社ダイワインダストリ

TEL /03-3755-5645 FAX /03-3755-2253

E-mail info@daiwa-industry.co.jp

● 受付時間

平日(月～金)

9:00 ～12:00/13:00～17 :00

※土、日、祝日は除く

きりとり

購入日	年　月　日	保　証　書
モデル	IP-H700P　IP-H770P IP-H780P　IP-H800P IP-H800PV　IP-H808PV IP-S100PV　IP-H200IR	
お客様	ご住所 お名前 電話	
販売店	店名・住所	

1：保証期間はお買い上げ月日より１年です。

2：修理はお買い上げの販売店へ保証書を添えてお出し下さい。尚、本保証書の提示がない場合及び下記の場合の修理は有料となります。

- 使用方法の誤り、または乱用による故障。
- 不当な修理、改造、分解掃除等による故障。
- 天災（落雷、火災）による故障及び損傷。

3：本製品は盗難防止器具、火災防止器具ではありません。本製品の正常・異常にかかわらず犯罪や事故が発生した場合の損害については当社は一切責任を負いません。

4：本器の故障のために生じた２次的な事故は、保証いたし兼ねます。

5：本製品の設置 (取り付け・取りはずし) などにより生じた建物等への損傷やその他の損害について当社は、一切責任を負いません。

株式会社 ダイワ インダストリ

■本社サービス 東京都大田区池上3-36-6

〒146-0082 TEL:03-3755-5645(代) FAX:03-3755-2253